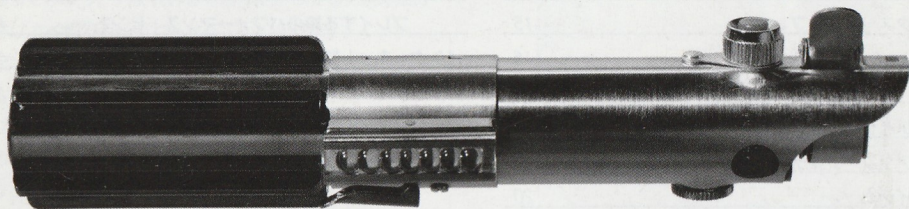


STAR WARS™
JEDI KNIGHT™
DARK FORCES II™

*"Only a fully
trained
Jedi Knight,
with the
Force as
his ally,
will conquer."*



-Jedi Master Yoda

LucasArts Entertainment Company Presents Star Wars™ Dark Forces™ II Jedi Knight™

User's Manual

物語背景	01	ヒントと戦術	24
システム・チェック	02	キャラクター紹介	26
インストール	02	マルチプレイヤー・ゲーム	32
ゲームの起動	04	マルチプレイヤー・リミテーション	32
起動メニュー 画面	04	マルチプレイヤー・キャラクター	32
新しいプレイヤーの作成	05	キャラクターの編集	33
既にあるプレイヤーの選択	05	マルチプレイヤー・レベル	34
Main Menu	05	Capture the Flag レベル	34
ゲームの保存及び読み込み	06	Jedi Training レベル	35
Setup 画面	06	ディスプレイ	35
General 画面	07	コミュニケーション	35
Gameplay 画面	07	コンソール・コマンド	35
3Dアクセラレーターの調整	07	ホスト・ゲーム	36
Display 画面	08	ネットワーク・プロバイダー	36
Sound 画面	08	ゲームの設定	37
Controls 画面	09	ジョイン・ゲーム	38
Level Completion 画面 (シングルプレイヤー時のみ)	10	インターネットでプレイする	38
ジェダイ・ナイトで使用するランク	10	Internet Gaming Zone™でプレイする	39
Force Power Allocation 画面	10	自分でインターネット・ゲームをホストする	40
ゲーム・コントロール	11	Windows® 95に含まれている便利なユーティリティ	41
Option 画面	14	インターネットで「ジェダイ・ナイト」を	
ステータス・ディスプレイ	15	プレイする際のパフォーマンス・ヒント	42
武器	16	インターネット関連の用語集	43
ライトサーベル	17		
持ち物アイテム	18		
パワーアップ・アイテム	19		
弾薬アイテム	20		
フォース・パワー	20		
フォース・パワーの獲得	20		
フォース・パワーの割り当て	21		
「Morality：道徳心」スケール	21		
フォース・パワーの使い方	22		
ダークサイドとライトサイドの選択	22		
両サイドで使用可能なフォース能力	23		
ライトサイドで使用可能なフォース能力	23		
ダークサイドで使用可能なフォース能力	24		

このたびは「ジェダイ・ナイト英語版」をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。お買い求め頂いた製品には次のものが入っています。万が一内容に不備があった場合は、巻末に記載されております「品質管理センター」までご連絡下さい。

- ジェダイ・ナイト英語版 CD-ROM (2枚組)
- 日本語ユーザーズマニュアル (本書です)
- ユーザー登録ハガキ

「ジェダイの力の源はフォースにある。
じゃが、ダークサイドに気をつけろ」
-ヨーダ

ジェダイ・ナイト：ダーク・フォースII」では、前作「ダーク・フォース」で帝国に見事潜入を果たした傭兵、カイル・カターンを再び演じることになります。

物語は、カイルが己の過去の探究に乗り出し、神秘的に満ちたジェダイの道を学ぶところから続きます。カイルの父を死に追いやったのは、7人のダーク・ジェダイの中でも最強の力を秘めたジェレクでした。そのジェレクが、多くのジェダイの騎士が眠る秘密の埋葬地に宿るフォース・エネルギーを解き放とうと企んでいます。幸い、カイルの父はその場所をジェレクに漏らすことなく息絶えました。

カイルはジェレクの邪悪な陰謀を阻止し、父の仇を討たねばなりません。自分の運命を決するときが訪れたのです。

もしもダークサイドを選べば、強力なパワーを手にすることができます。

一方、ライトサイドを選んだなら、強大な悪と闘うことになるでしょう。いずれの道を選んだとしても、銀河系の運命はカイルの手に委ねられることになります。

フォースを初めて身に付けたとき、カイルはどちらの側にもついていませんでした。しかし、己のフォース・パワーが強力になるにつれ、選択の時がやってきたのです。

カイルがダークサイドとライトサイド、どちらに与することになるかを決めるのは、あなたです。

もしあなたがライトサイドを選べば、銀河にジェレクの邪悪な企みが蔓延することを阻止することになります。

逆にダークサイドを選べば、己のために強力なパワーを求めることになるでしょう。埋葬地を見つけ出すには、父とその仲間が残した僅かな手がかりに頼るしかありません。

途中、あなたは自分もジェダイの騎士になりたいと思うことでしょう。しかし、ジェダイが善なのか、それとも悪なのか、未だ謎に包まれているのです。

Checking Your System -システムチェック-

お使いのパソコンが必要動作条件を満たしているかどうか不明な場合は、インストール前にシステム・チェックを行ってください。

1. CD-ROMドライブに「ジェダイ・ナイト」のCDディスク1を挿入します。すると、「Installation」メニューが現れます。
2. 「Analyze Your Computer」ボタンをクリックし、システム・チェッカーを起動します。これにより、お使いのシステムがゲームを起動するに足る必要最低動作条件を満たしているかどうか確認することができます。なお、必要条件を満たしていないアイテムがあった場合はリスト内の該当アイテムに「Failed」と表示されます。
3. 必要条件を満たしていなかった場合は、残念ながらゲームをプレイすることはできません。
4. ハードディスク上に十分な空き容量（最低60MB）を確保していることを確認してください（Minimum：最小インストール時）。ゲーム用に40MB、スワップ・ファイル用に20MB必要となります。
5. システム・チェッカーで問題がなかった場合は、「OK」をクリックしてインストールを行ってください。
6. システムのチェック及び必要動作条件については、「Readme」と「Troubleshooting Guide」をご覧ください。

Item	Required	Your machine	Status
RAM	16 MB	32 MB	Passed
OS	Windows 95	Windows 95	Passed
CPU	Pentium 90	200 MHz	Passed
CD-ROM speed	300 KB/sec	1745 KB/sec	Passed
Hard drive space	40 MB	C: 242 MB	Passed

For best results, do not have any other programs running.
Your computer is qualified to play Jedi Knight.
NOTE: CPU speed represents this program's best "guess".

Installation -インストール-

1. デスクトップ上で開いているウィンドウを全て閉じ、アプリケーションも全て終了してください。
2. CD-ROMドライブに「ジェダイ・ナイト」のCDディスク1を挿入します。
3. すると、「Installation」メニューが現れます。ただし、オートプレイが無効になっていると、CD-ROMドライブにディスクを挿入してもゲームの「Installation」メニューは現れません。その際は、手でメニューを起動する必要があります。まず、「マイ・コンピュータ」アイコンをダブルクリックし、続いて、「CD-ROMアイコン」->「Jedi.exe」をダブルクリックしてください。メニューには以下のオプションが用意されています。

Install Jedi Knight

ハードディスクにゲームをインストールします。

View Readme

最新のテクニカル情報が記載されていますので、眼を通すようにしてください。

Troubleshooting

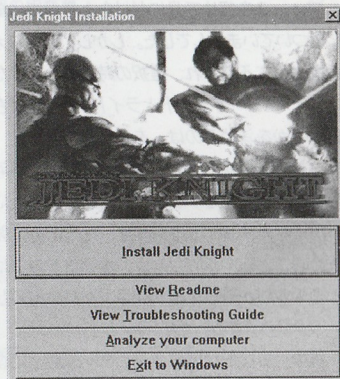
インストール方法及びトラブルシューティングが記載されています。

Analyze Your Computer

システム・チェッカーを起動し、お使いのシステムがゲームを起動するに足る必要最低動作条件を満たしているかどうか確認することができます（前項参照）。

Exit to Windows

デスクトップへ戻ります。



<Installation Menu>

4. インストールするには、「Install Jedi Knight」ボタンをクリックし、以降、画面の指示に従ってください。
5. その際、2Dビデオ解像度を選択するよう促されるはずですが。低解像度オプション(320x200)を選ぶとゲームのパフォーマンスは向上しますが、グラフィックの質は落ちることになります。ただし、高解像度オプション(640x480)は、スペックの高いマシン及びビデオカードを使用しているユーザーのみ選択するようお勧めします。従って、自分のシステムのスペックがよくわからない場合は、低解像度を選ぶようにしてください。その他のビデオ解像度オプションはゲーム内で設定可能となります。
6. 続いて、低解像サウンド(Low-Res Sound)が高解像サウンド(High-Res Sound)かを選ぶこととなります。初期設定では低解像サウンドとなっています。警告：高解像サウンドを選ぶと、ゲームのパフォーマンスが低下する恐れがあります。従って、お使いのシステムが32MB以上のRAMを搭載している場合に限り、高解像サウンドを選択してください。
7. インストール・サイズを「Minimum：最小」、「Standard：標準」、「Complete：完全」の中から選択します。スペックの低いマシンをお使いの方には「Minimum：最小」は推薦できませんが、ハードディスクの空き容量が少ない場合には選択する事になります。ただし、読み込み速度はかなり遅くなります。通常、推薦できるサイズは「Standard：標準」です。尚「Complete：完全」は、スペックの低いマシンを使っけて、読み込み速度とパフォーマンスを向上させる場合に選択してください。
8. インストールする先を指定します。初期設定のディレクトリは、C:\Program Files\LucasArts\Jedi Knightとなっています（ハードディスクのドライブ名がC:の場合）。初期設定を変更したい場合は、自分でドライブ名及びディレクトリ名を指定して下さい。
9. プログラム・アイコン用のプログラム・フォルダはセットアップが作成します。「Next」をクリックして新しいフォルダを作成するか、既にあるフォルダを指定して「Next」をクリックしてください。
10. 続いて、ショートカットの作成用オプションが表示されます。ショートカットを作成しておけば、ゲームをプレイする際に早く簡単に行うことができます。なお、作成したくないショートカットは、ボックスをクリックしてチェックマークを外してください。また、この時点で「Readme」ファイルを読むこともできます。

11. インストールが完了すると、「Setup Complete」というメッセージが表示されます。

12. インストール中、MicrosoftのDirect™Xをインストールするかどうか尋ねられます。DirectXはゲームを起動する上で必要となる物です。従って、Direct™X 5.0をパソコンにインストールしていない場合は、この時点でインストールを行ってください。また、インストールメニューの「Readme and Troubleshooting」から「Install Direct™X 5.0」を選んでも、DirectXのインストール及び再インストールを行うことが可能です。尚、お使いのパソコンでDirect™X 5.0が動作するかどうか不明な場合は、「Launcher」から「Readme and Troubleshooting」を選び、「Analyze Your Computer」を選択して、お使いのハードウェアにDirect™X 5.0をサポートしているドライバーがインストールされているかどうか確認してください。終了したら、「OK」をクリックします。また、Direct™Xに関する詳細は「Troubleshooting Guide」に記載されていますので、そちらを参照するようにしてください。

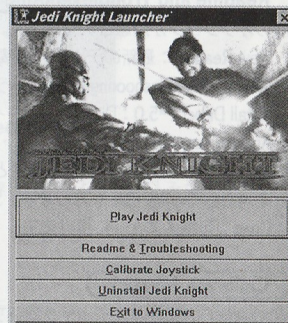
注意 Direct™X をインストールする際、Windows 95のCDディスクを挿入するよう指示される可能性があります。また、DirectXのインストール後にシステム・チェッカーを起動し、お使いのシステムが全て問題ないかどうか確認することをお勧めします。

13. 以上でインストール作業は終了し、いよいよゲームをプレイすることができます。

インストールの際に不具合が発生したら

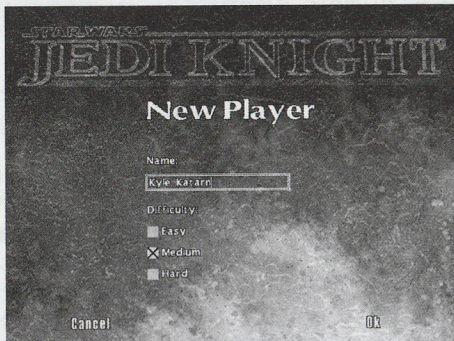
ゲームのインストール中に不具合が発生した場合は、「Troubleshooting Guide」を参照してください。インストール方法及びトラブルシューティングが記載されています。「Troubleshooting Guide」にアクセスするには：

1. 「Launcher」を開きます。
2. 「Readme and Troubleshooting」をクリックし、「Troubleshooting Guide」を選択します。



< Launcher Menu >

1. CD-ROMドライブに「ジェダイ・ナイト」のCDディスク1を挿入します。すると、起動メニューが自動的に表示されます(オートプレイが機能している場合)。
2. オートプレイが無効になっている場合は、ハードディスク上の「ジェダイ・ナイト」ディレクトリを見つけ、「Jedi.exe」をダブルクリックしてください。
あるいは、「CD-ROMアイコン」->「Jedi.exe」をダブルクリックしても良いでしょう。
起動メニューが表示されたら、「Play Jedi Knight」を選択します。
3. 「ジェダイ・ナイト」がインストールされているなら、起動メニューが表示されるはずです。なおCD-ROMドライブにCDディスク1を挿入した場合、または、「CD-ROM」アイコンをダブルクリックした場合、あるいは、「スタート」メニューから「ジェダイ・ナイト」のショートカットを選んだ場合には、いつも起動メニューが表示されることになります。
4. 起動メニューから「Play Jedi Knight」を選択します。オープニング・カットシーンに続いて「New Player」画面が表示されます。



< New Player 画面 >

起動メニュー画面

起動メニューには以下のオプションが用意されています。

Play Jedi Knight

ゲームを起動します。なお、最初にゲームを始める場合は、新しいプレイヤーを作成する必要があります。

Readme and Troubleshooting

次のオプションが用意されています。

- ・ View Readme: 最新のテクニカル情報が記載されていますので、必ず眼を通すことをお勧めします。
- ・ View the Troubleshooting Guide: トラブルシューティングとインストールの際のヒントが記載されています。
- ・ Install DirectX™5.0 : DirectX 5.0™をインストールします。
- ・ Analyze Your Computer: システム・チェッカーを起動し、お使いのシステムがゲームを起動するに足る必要最低動作条件を満たしているかどうかを確認することができます。その際、「Failed」と表示された項目がある場合は、そのアイテムが最低条件を満たしていないことになります。システムのチェック及び必要動作条件については、「Troubleshooting Guide」をご覧ください。
- ・ Done: 起動メニューに戻ります。

Calibrate Joystick

Windows®95のジョイスティック調整プログラムを開きます。ジョイスティックを使用する際は、ここで画面の指示に従い調整を行ってください。

Uninstall Jedi Knight

ハードディスクからゲームを削除します。

Exit to Windows®

デスクトップへ戻ります。

新しいプレイヤーの作成

起動メニューにて「Play Jedi Knight」ボタンをクリックしてください。初めて「ジェダイ・ナイト」をプレイする場合は、まず新しいプレイヤーを作成します。

新しいプレイヤーの作成は「Players」画面で行います。尚「Players」画面ではプレイヤーの削除を行うことも可能です。

注意 プレイヤーを保存すると、そのキャラクター用に設定したカスタム・コントロールと設定オプションも同時に保存されます。

1. 「Players」画面で新しいプレイヤーの名前を入力し、難易度(Easy/Medium/Hard)を選択してください。ゲーム中そのプレイヤー用に設定した難易度を変更することはできません。また、ここで入力したプレイヤー名は、マルチプレイヤー・ゲーム時にはキャラクター名として使用されることになります。
2. もし、難易度を変更したい場合は、新しいプレイヤーを作成し、改めて難易度を設定することになります。
3. 「OK」をクリックしてプレイヤー名を保存してください。すると、「Main Menu」が開きます。

既にあるプレイヤーの選択

既に作成したプレイヤーがある場合、「Main Menu」から「Players」画面を開くと、前回保存したプレイヤー名がリストに表示されます。リストから名前を選択すると、そのプレイヤーの保存ゲームが起動されることになります。尚、プレイヤーを削除するには、リストで削除したい名前をハイライトし、「Remove」ボタンをクリックしてください。

Main Menu

プレイヤーを選択もしくは作成すると「Main Menu」へと移ります。「Main Menu」には以下のオプションが用意されています。



< Main Menu >



< Player Selection 画面 >

Single Player

シングルプレイヤー・レベルをプレイする際に選択します。その際新しいゲームの開始、保存したゲームを読み込みが可能です。

Multiplayer

モデム、LAN、インターネットを介して他のプレイヤーとプレイする際に選択します。

Players

既に作成してあるプレイヤーの選択、あるいは削除、並びに、新しいプレイヤーの作成を行います。

Cutscenes

各レベルの前にはカットシーンが用意されています。当オプションをクリックすると、カットシーンのリストを見ることができます。ただし、見ることができるのは、オープニングのカットシーンと既にクリアしたレベルのカットシーンのみとなります。カットシーンを見たい場合は、そのカットシーン名を選び「OK」をクリックしてください。なお、閉じる場合には「Cancel」をクリックして下さい。

Setup

「Setup」オプションの調整を行います。詳しくは、後述「Setup」画面の項をお読みください。注意：3Dカードを使用する場合は、ゲームに入る前に「Setup Display」を調整する必要があります。詳しくは、後述「3Dアクセラレーターの調整」の項をご覧ください。

Credits

ジェダイ・ナイトの制作クレジットを表示します。

Quit

ゲームを終了し、デスクトップへ戻ります。

Save

ゲーム中にESCキーを押すと「Option」画面が表示されます。その画面で「Save」をクリックすると、その時点でプレイしているゲームを保存することができます。その際、「Save Game」リストが表示されますので、ゲームに名称を付け保存してください。尚、複数のゲームを保存することも可能です。また、保存してあるゲームを読み込むには、リストからプレイしたいゲーム名を選んでください。ただし、プレイヤーが死んでしまった場合は、最後に保存した場面から再スタートすることになります(ゲーム中にF9キーを押すとクイックセーブすることが可能です。その際、最後にクイックセーブしたゲームに上書き保存されます)。

Load

ゲーム中にESCキーを押すと「Option」画面が表示されます。その画面で「Load」をクリックすると保存したゲームを読み込むことができます。リストからプレイしたいゲーム名を選んでください。

「Setup」画面

「Main Menu」、あるいは「Option」画面から「Setup」をクリックすると、「Setup」オプションを調整することができます。「Setup」オプションには、General/Gameplay/Display/Sound/Controls (キーボード/マウス/ジョイスティック) が含まれています(下記参照)。なお、行った変更を決定し、「Main Menu」へ戻るには「OK」をクリックしてください。逆に、変更を保存することなく「Main Menu」へ戻りたい場合は「Cancel」をクリックします。またゲームプレイ中に「Setup」オプションを変更したい場合は、ESCキーを押してください。すると、「Option」画面が表示されますので、そこから「Setup」をクリックします。なお、各セッティングの内容を知りたい場合は、それぞれのラベル上にカーソルを移動してください。「Setup」画面には以下のオプションが用意されています

< General >

カットシーンの字幕表示の有無及び、カットシーンの無効を設定ができます。またオーバーレイ・マップのローテーションも設定可能です。

< Gameplay >

武器の照準及び使用に関するオプションを設定します。

< Display >

画面及びビデオ設定の調整を行います。また、3Dアクセラレーターを持っている場合は、その調整もここでを行います。

< Sound >

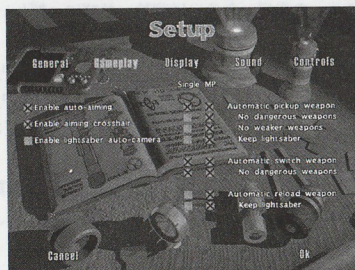
ゲームの効果音及び音楽のレベル調整を行います。

< Controls >

ゲームの初期設定コントロール (キーボード/マウス/ジョイスティック) の確認及びカスタマイズを行い、その保存及び読み込みも実行します。



< Setup画面 >



< Gameplay画面 >

「General」画面

以下の設定を行うことができます

- Enable full subtitles on cutscenes: カットシーンの字幕を表示します。
- Enable rotation on overlay map: TABキーを押した際に表示されるオーバーレイ・マップを(前方向のビューが画面の北に位置するように) ローテーションさせます。
- Disable cutscenes: シングルプレイヤー・ゲーム時にカットシーンを再生しないようにします。

「Gameplay」画面

武器の照準及び使用に関するオプションを設定します。設定を変更したい場合は、各チェックボックスをクリックし、シングルプレイヤー/マルチプレイヤー(MP)ゲームそれぞれの機能を切り替えてください。なお、シングルプレイヤー/マルチプレイヤー・ゲーム両方のセッティングは(MP)と表示されています。

- Enable auto-aiming: 自動照準を設定しますので、より正確な射撃を行うことができます。移動のコントロールにキーボードのみを使用する場合は、当オプションを選ぶことをお勧めします。
- Enable aiming cross hair: 照準マーク(十字)を表示しますので、目標への狙いがつけやすくなります。
- Enable lightsaber auto-camera: ライトサーベルを選択すると、三人称視点へ自動的に切り替わります。ライトサーベルから別の武器に切り替えた場合は、一人称視点へと戻ります。
- Automatic pickup weapon(MP): 武器を拾うと自動的に切り替わるように設定します。
 - ・ No dangerous weapons(MP): 熱探知爆弾、レール・テトネイター、シークエンサー・チャージ、衝撃ライフルといった危険な武器を拾った際に、自動的に切り替わることのないようにします。
 - ・ No weaker weapons(MP): 攻撃力の弱い武器を拾った際に、自動的に切り替わることのないようにします。
 - ・ Keep lightsaber(MP): 何か武器を拾っても自動的に切り替わらずに、ライトサーベルを選択し続けるようにします。
- Automatic switch weapons(MP): 選択した武器の弾薬が切れた場合に、次の武器へと自動的に切り替わります。
 - ・ No dangerous weapons(MP): 危険な武器に自動的に自動的に切り替わることのないようにします。
- Automatic reload weapons(MP): 弾薬の切れている武器用の弾薬を新たに拾った際に、自動的に充填されるようにします。ただし、「No dangerous weapons」を選択している場合は、危険な武器には適用されません。
 - ・ Keep lightsaber(MP): 何か武器を拾っても自動的に切り替わらずに、ライトサーベルを選択し続けるようにします。

3Dアクセラレーターの調整 (3Dアクセラレーター・カードを使用する場合)

「ジェダイ・ナイト」はDirect3Dをサポートしていますので、Direct3Dと互換している3Dアクセラレーター・カードで起動することが可能です。従って、3Dアクセラレーター・カードをお持ちの場合は、3Dアクセラレーション機能を使ってディスプレイ・パフォーマンスを向上させることができます。なお、特定の3Dアクセラレーター・カード情報及び最新のテクニカル情報については「Readme」ファイル、「Troubleshooting Guide」、LucasArtsのウェブサイト(www.lucasarts.com)のテクニカルサポートをご覧ください。また、お使いの3Dカードのマニュアルも併せて参照するようにお願いします。

注意: 3Dアクセラレーター・カードの中には、「ジェダイ・ナイト」と互換性がないものもあります。

お使いの3Dアクセラレーター・カードを設定するには

1. ビデオ設定を調整するには、「Main Menu」から「Setup」を選択してください(既にプレイしている場合は、ESCキーを押して「Setup」画面に進んでください)。
2. 「Setup」画面で「Display」をクリックします。
3. 「Enable 3D Acceleration」チェックボックスをクリックしてください。この時、もし、チェックボックスが表示されない場合は、お使いの3Dカードは「ジェダイ・ナイト」と互換性がないものと思われる。
4. お使いのカード及びシステムに最も適したビデオ解像度を選んでください。通常は640x480を選べば良いでしょう。但し、色々と解像度を試して、パフォーマンスとグラフィックの質が最もバランスの良い設定を選ぶようにして下さい。注意: 通常のディスプレイは、640x480よりも高い解像度では起動することができません。
5. 解像度を試す際には、実際にゲームをプレイしてみて、グラフィックの質とパフォーマンスを確認してください。
6. グラフィックの質が低い、あるいは、パフォーマンスが落ちる、といった場合には、「Display」画面へ戻り(ESCキーを押して、「Setup」画面から選択)、別の解像度に設定してみてください。その後、「Setup」画面へ戻ります。
7. さらに、最小3Dテクスチャ・サイズを設定が必要です。幸詳細は「3D Accelerator Minimum Texture Size」をご覧ください。

「Display」画面

■Video Mode

選択可能な画面解像度（フレーム・レートに影響します）をリスト表示します。なお、3Dアクセラレーター・カードをお持ちの場合は、3Dアクセラレーション機能を設定することも可能です。その方法については、上記「3Dアクセラレーターの調整」を参照してください。3Dカードをお持ちでない場合は、ゲームはソフトウェア・セッティングを初期設定で使用します。通常、解像度を高く設定するとグラフィックの質は向上しますが、ゲームのパフォーマンスが落ちることになります。従ってお使いのシステムに最も適した解像度を探して選択してください。なお、スピードの遅いマシンをお使いの場合は320x200をお勧めします。（後ろに「ModeX」と表示されている解像度は、通常、同次元の「non-ModeX」解像度よりも遅くなります。）また、スピードの高いマシンをお使いの方は640x480に設定すると良いでしょう。但しディスプレイ・カードの中には640x480よりも高い解像度を使用できない物もありますので、これら640x480よりも高い解像度の使用は上級ユーザーの方に限ってお勧めします。

■Screen Brightness

スライダーを移動して、ゲーム画面の明るさ調整を行います。

■View Size

スライダーを移動してゲーム・ウィンドウのサイズ調整を行います。左に移動するとウィンドウが小さくなり、右に移動すると大きくなります。ただし、ウィンドウが大きくなると、ゲームスピードが低下しますので注意してください。従って、ゲームのパフォーマンスを上げたい場合は、ウィンドウを小さくすると良いでしょう。また、ゲーム中にウィンドウ・サイズを調整するにはそれぞれ「+」「-」キーを押してください。

■3D Accelerator Minimum Texture Size

3Dアクセラレーター・カードの中には、使用する最小テクスチャー・サイズに制限があるものがあります。初期設定は1になっていますが、Matrox Mystiqueカードをお使いの場合はボックス内に8と入力してください。また、NEC PowerVRカードをお使いの場合は、32と入力してください。その他のカードをお使いの場合は、1のまま変更しないようにしてください。詳しくは、「Troubleshooting Guide」をご覧ください。

■Back Buffer in System Memory

半透明のウィンドウや水を通じて見た際にパフォーマンスが極端に落ちるといった場合には、当オプションをチェックしてください。パフォーマンスを向上させることができる可能性があります。ただしパフォーマンスの低下が見られない場合は、当オプションは無視してください。なお、詳しくは、「Readme」ファイル及び「Troubleshooting Guide」をご覧ください。

「Sound」画面

ゲームの効果音及び音楽のボリューム調整を行います。

■Enable Aureal 3D Sound

Aureal 3Dサウンドカードをお使いの場合は、チェックボックスが表示されます。このチェックボックスをクリックすると、広がりのある効果音再生となります。但し確かでない場合は、当オプションはチェックしないようにしてください。

■Music Volume

音楽のボリュームを低くするにはスライダーを左に移動し、大きくしたい場合には右に移動してください。

■SFX Volume 効果音のボリューム調節を行います。

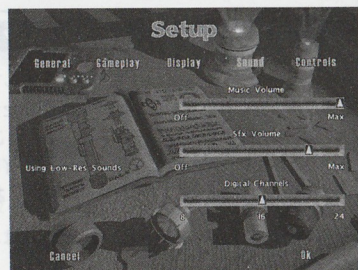
■Digital Channels

同時にいくつの効果音を再生するか決定します。但し最新のマシンをお使いでない場合は、当オプションは使わないで下さい。スライダーを右に移動すると一度に再生される効果音の数が増えます。但しスライダーを極端に右に移動させると、ゲームのパフォーマンスが損なわれる結果となります。効果音が途切れたり、飛んだりする場合は、スライダーを左方向に戻して下さい。

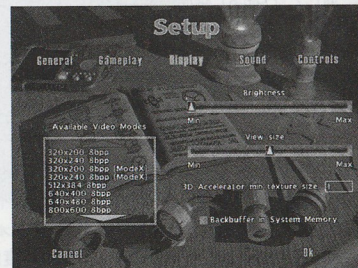
■Using Low-Res/High-Res Sounds

インストール時に低解像サウンド(Low-Res Sound)と高解像サウンド(High-Res Sound)、どちらのサウンドセットを選んだか表示します。

注意：インストール中に設定したサウンド・セットを変更するには、ゲームをアンインストールしてから再インストールし、その時点でを行なわなければなりません。その際画面の指示に従い、プレイヤーの保存を実行しないと、それらのプレイヤーで保存したゲームが失われることになります。



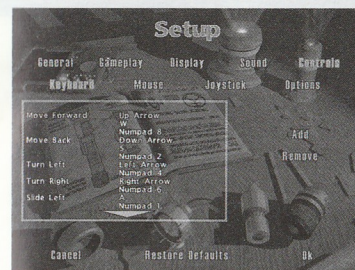
< Sound 画面 >



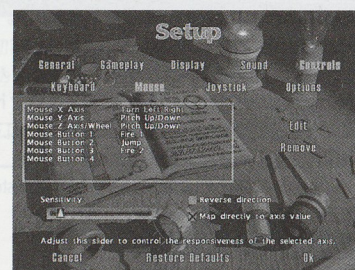
< Display 画面 >

「Controls」画面

ゲームの初期設定コントロール（キーボード/マウス/ジョイスティック）の確認とカスタマイズを行います。



< Keyboard 画面 >



< Mouse 画面 >

■「Keyboard」画面

キーボード・コントロールのカスタマイズを行います。機能によっては、2つ以上のキーを持っているものがあります。なお、カスタマイズ方法については、「初期設定されたキーボード・セッティングのカスタマイズ」を参照してください。

■「Mouse」画面

マウス・ボタンの機能をカスタマイズし、センシビティを調整します（スライダーを左に移動するとセンシビティが低下し、右に移動すると増加します）。また、X軸及びY軸の変更、並びに、リバース設定を行います（リバース設定にすると、マウスの動きと逆にカーソルが移動するようになります）。

■「Joystick」画面

ジョイスティックの使用は初期設定では無効になっています。従って、ジョイスティックでプレイするには、「Enable Joystick」チェックボックスをクリックする必要があります。その後、「Identify」をクリックし、ジョイスティックの各ボタンを押して、その機能を確かめてください。その際、ボタンだけでなく、スティックも動かして、その動作を確認してください。確認が終了したならESCをクリックします。また、センシビティの調整及びリバース設定を行うことも可能です。なお、ジョイスティックのカリブレーション（調整）を行うには、「Configure」をクリックしてWindows 95のジョイスティック調整プログラムを起動して下さい。カリブレーションが終了したならジョイスティック・コントロール・パネルを閉じ、タスクバーの「ジェダイ・ナイト」をクリックすれば、ゲームに戻ることができます。

■Options

以下のコントロール・オプションを設定することができます。

・Load Configuration：一般入力装置用カスタム・コントロールを読み込みます。詳しくは下記を参照してください。

注意：コントロール設定を読み込むと、現在の設定が上書きされてしまいます。従って、ご自分のカスタム設定を保存してから、新しい設定を読み込むようにしてください。

- ・Save Configuration：特別な入力装置用にカスタム・コントロールを保存します。詳しくは下記を参照してください。
- ・Enable Free Look：視点コントロールと共にビューのダイナミック・コントロール（周囲を見回す）を可能にします。
- ・Enable Automatic View Centering：前方にキャラクターを動かした場合、常に視点が中央に来るようにします。
- ・Always Run：このチェックボックスをクリックすると、キャラクターがいつも走った状態となります。

初期設定されたキーボード・セッティングのカスタマイズ

1. 「Controls」->「Keyboard」をクリックしてください。すると、全てのキーとその機能が表示されます。
2. 変更したいキーボード・コントロールをクリックし、ハイライトします。
3. 「Add」をクリックします。すると、新たに割り当てたいキーを押すよう、促されます。
4. キー・コマンドを削除するには、リスト内でそのコマンドをハイライトし、「Remove」をクリックします。
5. 現在選んでいるプレイヤーと共に、行った変更は全て保存されます。
6. オリジナルのセッティングに戻したい場合は、「Restore Defaults」ボタンをクリックしてください。

1. 「Controls」をクリックし、「Joystick」または「Mouse」をクリックします。すると、ジョイスティックまたはマウスの全コントロール及び機能がリスト表示されます。
2. 変更したいジョイスティックまたはマウスのコントロールをクリックし、ハイライトします。
3. 「Edit」をクリックします。表示されたリストから、ハイライトしているコントロールに新たに割り当てたいアクションを選びます。
4. ジョイスティックまたはマウスのコマンドを削除するには、リスト内でそのコマンドをハイライトし、「Remove」をクリックします。
5. 現在選んでいるプレイヤーと共に、行った変更は全て保存されます。
6. カスタム・コントロールをリセットし、初期設定に戻したい場合は、「Restore Defaults」ボタンをクリックしてください。

カスタム・コントロールの保存及び読み込み

SpaceballやAssassin3Dといった特別な入力装置を使用しない限り、カスタム・セッティングの保存及び読み込みを行う必要はありません。あなたがジョイスティック/キーボード/マウス用に設定した通常のカスタム・セッティングは、プレイヤー名と共に保存されています。

1. コントロールに変更を行った後に、「Setup」画面から「Options」をクリックしてください。
2. 「Save Configuration」を選択します。自分のカスタム設定用に名前を入力し、「OK」をクリックしてください。
3. 自分のカスタム設定を別の機会に使用する場合は「Setup」画面から「Options」をクリック、「Load Configuration」を選択します。表示されたリストから使用したいカスタム設定の名前を選んでください。

「Level Completion」画面（シングルプレイヤー時のみ）

レベルを終了すると、「Level Completion」画面が現れます。この画面にはそのレベルでの成績（発見したシークレット・エリア数、獲得したフォース経験数：星印など）が表示されます（星印の獲得については、「フォース・パワーの獲得」の項をご覧ください）。また、画面の上部分には、プレイヤー名とジェダイ・ランクも表示されています。このランクはレベルをクリアし、フォース・パワーをより獲得するにつれ上がっていきます。



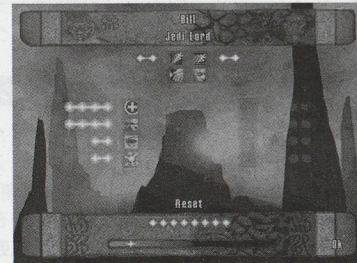
< Level Completion 画面 >

「ジェダイ・ナイト」で使用するランク

ジェダイ基本ランク	ライトサイド・ランク	ダークサイド・ランク
1. Initiate	5. Charge	5. Charge
2. Learner	6. Disciple	6. Disciple
3. Apprentice	7. Master	7. Primarch
4. Journeyman	8. Lord	8. Dark Lord

「Force Power Allocation」画面

フォース・パワー、つまり星印を獲得すると、この画面が表示されます。ただし、一度獲得してしまえば、レベルをクリアすることに表示されます。このフォース・ポイント（星印）は、あなたが発見したシークレット・エリア数に応じて決定されます。そして、獲得した星印は、選択可能なフォース・パワーに割り当てることができます。これらのフォース・パワーを獲得すると、あなたの能力が向上します（例えば、より高くジャンプできたり、ライトニング・ボルトを投げたり、自分自身を治療したりすることが可能となります）。しかも、敵が持っていない能力を身につけることもできるのです。詳しくは、後述「フォース・パワーの割り当て」の項をご覧ください。



< Force Power Allocation 画面 >

以下は、キーボード/ジョイスティック/マウスの初期設定コントロールです。これらのコントロールをカスタマイズしたい場合は、ESCキーを押して「Option」画面を開き、「Setup」から「Controls」を選んでください。なお、カスタマイズ方法については、前述「Controls」画面の項を参照してください。

一般的コントロール

- Esc** : プレイ中に「Option」画面を開く
- F1** : 一人称視点と三人称視点の切り替え（カメラ・モード）
- F2** : フィールド・ライトのOn/Off（バッテリーパワーを維持するにはOffにしてください）
- F3** : 赤外線ゴーグルのOn/Off（敵に見つかることなく、暗闇での視界を確保します。バッテリーパワーを維持するにはOffにしてください）
- F4** : バクタ・タンクのクイックコース
- Spacebar** : 作動させる/使用する
- R** : 次の持ち物アイテムを選択
- Enter** : 選択した持ち物アイテムを使用する
- I** 及び **O** : フォース・パワーのサイクル選択（選択したパワーを使用するには、ハイライトさせてからFキーを押します）
- E** 及び **Q** : フォース・パワーのサイクル選択（選択したパワーを使用するにはハイライトさせてからFキーを押します）
- F** : 選択したフォース・パワーを使用する
- Tab** : オーバーレイ・マップのOn/Off（TABキーを押すと、現在いるエリアの2Dマップを表示します。あなたの位置は赤い円で示されます。また探索したエリアに応じて、表示されるマップ範囲も広がります。なお、あなたの移動に合わせてマップも動きます。マップのズームイン/アウトを行うには、「+」キーと「-」キーをそれぞれ使用してください。「フォースを使って見る」を使用して、壁の向こうの敵や歩行者、アイテムを確認するには当マップが3Dマップを使用する必要があります）
- F5** : フォースを使ってジャンプ(Force Jump)
- F6** : フォースを使ってスピードアップ(Force Speed)
- F7** : フォースを使って見る(Force Seeing)
- F8** : フォースを使って引っ張る(Force Pull)
- F9** : ゲームのクイックセーブ
- F11** : 画面の明るさ（ブライトネス）の調整
- F12** : スクリーンショットを撮る（撮った画像は、「ジェダイ・ナイト」をインストールしたディレクトリに保存されます）
- +** 及び **-** : スクリーン・サイズの調整（サイズを小さくするとゲーム・パフォーマンスが向上します）
- +** 及び **+** : オーバーレイ・マップのズームイン/アウト（まず、TABキーを押してマップを開いて下さい）
- I** 及び **O** : 持ち物アイテムのサイクル選択（選択したアイテムを使用するには、ハイライトさせてからENTERキーを押します）

移動コントロール

W または **↑** または **8** : (キーボード) 前移動

S または **↓** または **2** : (キーボード) 後移動

Shift : 高速モード (移動中にキーをホールドする)

CpsLck : スロー・モード (移動中にキーをホールドする)

A または **1** : (キーボード) 左へ一歩飛んでよける

D または **3** : (キーボード) 右へ一歩飛んでよける

Alt : スライドの切り替え (左を向く/右を向くの逆設定)

← または **4** : (キーボード) 左を向く

→ または **6** : (キーボード) 右を向く

X またはマウスの右ボタン: ジャンプ

C しゃがむ

Home または **5** : (キーボード) 視点を中央に
(視点を画面中央に戻す)

PgDn : 上を見る

PgUp : 下を見る

V : フリーロック (Vキーをホールドしながらマウスを動かすと、周囲を見回すことができます。尚この機能は初期設定されています)

武器コントロール

. 及び **/** : 武器のサイクル選択

Ctrl または **0** (キーボード) またはマウスの左ボタン: 第一アクション

Z : 第二アクション

1 : 素手

2 : ブライアー・ピストル

3 : ストームトルーパー・ライフル

4 : 熱探知爆弾

5 : ボウガン

6 : 帝国軍リピーター・ライフル

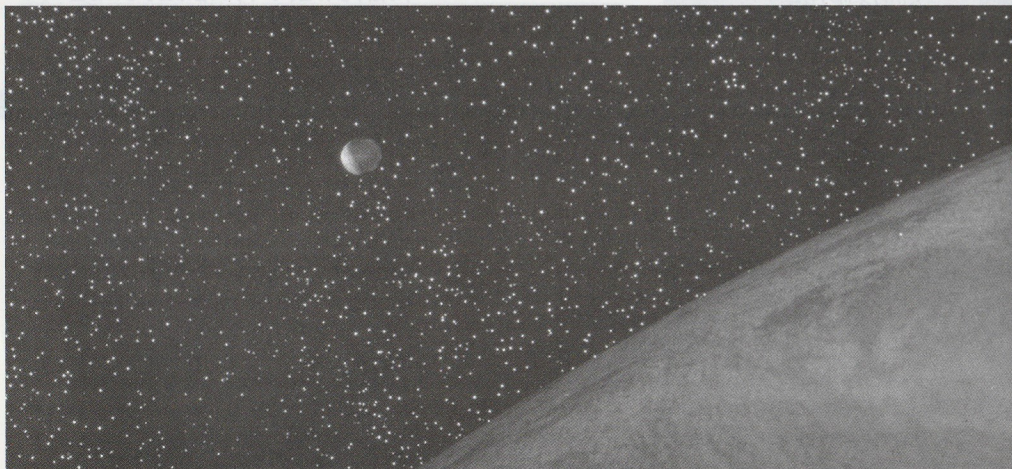
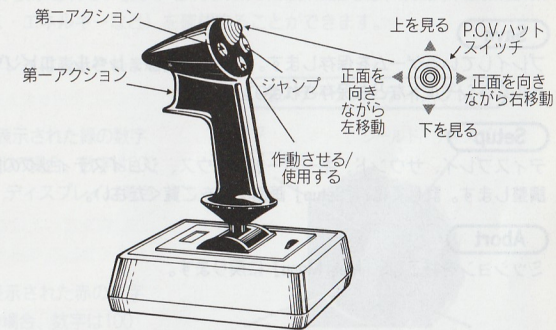
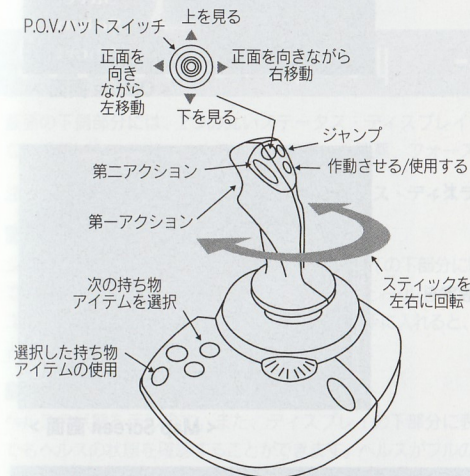
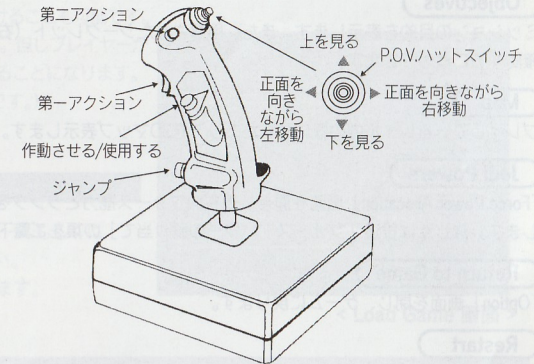
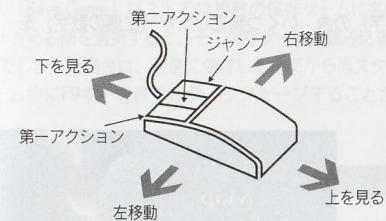
7 : レール・デトネーター

8 : シークエンサー・チャージ

9 : 衝撃ライフル

0 : ライトサーベル

ジョイスティック/マウス・コントロール



「Option」画面

ゲーム中に「Option」画面にアクセスするにはESCキーを押してください。「Option」画面には以下のオプションが用意されています。

Objectives

ミッションの目的を表示します。また、用意されたシークレット（右側の数字）の内、いくつ発見したか（左側の数字）を確認することもできます。

Map

プレイしているレベル内の既に訪れたエリアを3Dマップ表示します。

Jedi Powers

「Force Power Allocation」画面を開き、現在のフォース能力とランクを表示します。詳しくは後述「フォース・パワーの割り当て」の項をご覧ください。

Return to Game

「Option」画面を閉じ、ゲームに戻ります。

Restart

現在のミッションを最初から再スタートします。

Load

既に保存してあるゲームを読み込みます。

Save

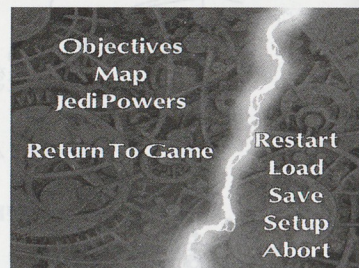
プレイしているゲームを保存します。なお、その際、レベル、エピソード、ヘルス、シールドなども保存されます。

Setup

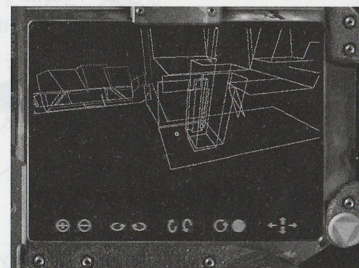
ディスプレイ、サウンド、キーボード、マウス、ジョイスティックの設定を調整します。詳しくは、「Setup」画面の項をご覧ください。

Abort

ミッションを終了し、「Main Menu」に戻ります。



< Option 画面 >



< Map Screen 画面 >

「Map」画面

既に訪れたエリアを3Dワイアフレームでマップ表示しますので、その大きさやレイアウトを確認することができます。あなたの現在位置は白い円で示されています。その円を操作するには、マップ下のボタンを使用します。オーバーレイ・マップを表示させている時に、「+」あるいは「-」を押すと、マップのズームイン/アウトが可能です。また、3Dモデルを回転させたり、違う方向に移動させるには、矢印をクリックします。さらにマップを回転させている時に立体ボタンを押すと、回転が止まり、マップを再び中央の位置に戻すことができます。3Dマップを閉じるには、逆三角形のボタンをクリックしてください。

なお、「フォースを使って見る」を使用して、壁の向こうの敵や歩行者、アイテムを確認するには、当マップかオーバーレイ・マップ（TABキー）を表示させておく必要があります。

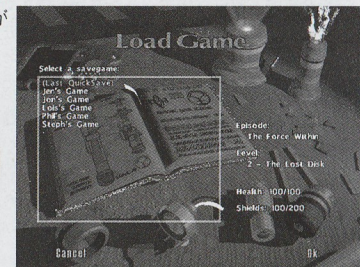
「Jedi Powers」画面

「Force Power Allocation」画面を開き、ジェダイ・ランク、「道徳心」スケール、身につけているフォース能力を確認することができます。ただし、この画面から「Force Power Allocation」画面を変更することはできません。

詳しくは、後述「フォース・パワーの割り当て」の項をご覧ください。

「Save」

ゲーム中にESCキーを押すと「Option」画面が表示されます。その画面で「Save」をクリックすると、その時点でプレイしているゲームを保存することができます。その際、「Save」画面で保存するゲームに名称を付け、「OK」をクリックしてください。なお、「Save Game」リストでは複数の保存ゲームに名前を付けることも可能です。リストから名前を選択すると、その保存ゲームが読み込まれます。但しプレイヤーが死んでしまった場合は、最後に保存した場面から再スタートすることになります。（ゲーム中にF9キーを押すとクイックセーブすることが可能です。）



< Load Game 画面 >

「Load」

「Load Game」画面で、読み込みたいシングルプレイヤー・ゲームもしくはマルチプレイヤー・レベルを選択し、「OK」を押してください。リストから名前を選択すると、その保存ゲームが読み込まれます。

Status Display -ステータス・ディスプレイ-

画面の下側部分には、2つの丸いステータス・ディスプレイが表示されています。これらのディスプレイでは、プレイに欠かせない情報（シールド、ヘルス、バッテリー、弾薬、フォース・エネルギーなど）を確認することができます。

注意：画面のサイズを最大にすると、ステータス・ディスプレイは表示されません。

■シールド・ディスプレイ

シールドの状態を示します。また、ディスプレイの下部に表示された緑の数字でもシールドの状態を確認することができます。シールドがフルの場合、数字は200ユニットを示します。なおスーパー・シールドを手に入れると、ディスプレイは黄色表示に変わります。

■ヘルス・ディスプレイ

ヘルスの状態を示します。また、ディスプレイの下部に表示された赤の数字でもヘルスの状態を確認することができます。ヘルスがフルの場合、数字は100ユニットを示します。なお、無敵状態の場合（シールドをスーパー・チャージした時）には、ディスプレイは黄色表示に変わります。

■フィールド・ライト・インディケーター

フィールド・ライトを作動しているかどうか表示します。

■バッテリーパワー・インディケーター

使用可能なバッテリーパワー量を示します。バッテリーパワーは、フィールドライトと赤外線ゴーグルを使用する際に必要となります。従って、これらの機能を作動させるとバッテリーが消費されることとなりますので、無駄使いはしないように。またレベル内にはバッテリーが落ちています。たくさん拾うようにして下さい。

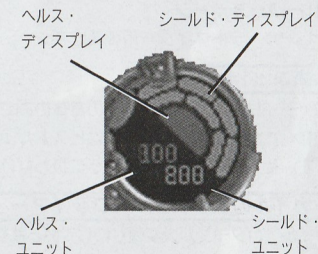
■弾薬残数インディケーター

選択している武器の弾薬残数を示します。従って、武器を変更すると表示される数字が変わるはずですが、これは、武器によって使用する弾薬の種類が異なるためです。

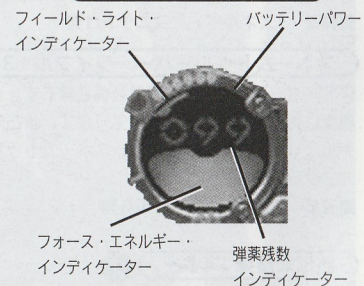
■フォース・エネルギー・インディケーター

レベルが進み、ジェダイ・ランクが上がるにつれ、フォース・エネルギーは増えていきます。インディケーターの表示が明るい場合は、フォース・エネルギーがフルであることを示します。フォース・パワーを使用し、フォース・エネルギーを消費すると、インディケーターの表示は暗くなっていきます。もし、真っ黒になってしまったら、もはやフォース・パワーは使えません。しかし、フォース・エネルギーは時間と共に復活していきます。また、フォース・サージを拾ってもフォース・エネルギーは補給されます。

左ステータス・ディスプレイ



右ステータス・ディスプレイ



ゲームの開始時に使用できる武器はブライアー・ピストルただ一つです（もちろん、素手でも闘えます）。しかし、敵を倒し、その武器を入手すれば、使用できる武器も増えていきます。

武器はそれぞれ専用の弾薬を使用します。従って弾薬が切れてしまった場合は、別の武器に切り替えるか、専用の弾薬を入手しなくてはなりません。また、弾薬が全て切れてしまった場合は急いで入手するか、素手が（もし可能なら）ライトサーベルで闘うしかありません。それぞれの武器は、状況に応じて長所短所を持っています。敵の武器を入手してください。その際、選択している武器よりも優れた武器を拾った場合、自動的に拾った（優れた方の）武器に切り替わります。詳しくは、前述「Setup」画面の「Gameplay」画面の項をお読みください。

「ジェダイ・ナイト」に登場する武器の使用方法和機能は、前作「ダーク・フォース」のものと類似しています。ほとんどの武器は、第一アクション（CTRLキー、またはマウスの左ボタン）と第二アクション（Zキー、または三つボタンマウスの真ん中のボタン）の2つのモードを持っています。武器操作時のキーボード・コントロールについては、前述「ゲーム・コントロール」の項をご覧ください。

弾薬

危険な状況を切り開いていくには、常に弾薬を補給しておく必要があります。レベル内をくまなく探索し、弾薬パワーアップを探してください。さらに、ステータス・ディスプレイで弾薬残数にも注意しておくことが必要です。

■エネルギー・ユニット

ストームトルーパー・ライフルとブライアー・ピストルに使用します。

■パワー・セル

ボウガン、帝国軍リピーター・ライフル、衝撃ライフルに使用します。

■レール・チャージ

レール・デトネイター用弾薬です。

■素手：1キー

ジェダイは、フォースと自らの身体のみで戦うことを覚えなければなりません。ジェダイの騎士の拳はピストルよりも強力な武器になり得るのです。従って、武器と同じように扱わなければなりません。

■カイルのプラスター（ブライアー・ピストル）：2キー ①

カイル・カターンが大変頼りにしている武器ですが、帝国軍のマルチアクション・タイプの兵器と比較すると、スピードでは劣るかもしれません。しかし、ストームトルーパーの標準装備武器よりは正確な射撃を期待できます。なお、ブライアー・ピストルには第二アクションはありません。

■弾薬：1エネルギー・ユニット/1発

■ストームトルーパー・ライフル：3キー ②

ストームトルーパーの標準装備武器です。通常のピストルよりも発射速度は速いですが、正確性は劣ります。また消費するエネルギーもピストルより多くなります。なお、ストームトルーパー・ライフルには第二アクションはありません。

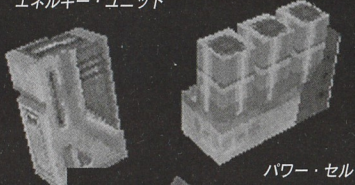
■弾薬：2エネルギー・セル/1発

■熱探知爆弾：4キー ③

手榴弾型の武器です。爆発モードが2通りあり、特定エリアを一掃したいときに便利です。第一アクション（CTRLキー）では衝撃を与えると爆発し、第二アクション（Zキー）では投げてから3秒後に爆発します。なお、発射キーを長く押しすほど遠くに投げるができます。

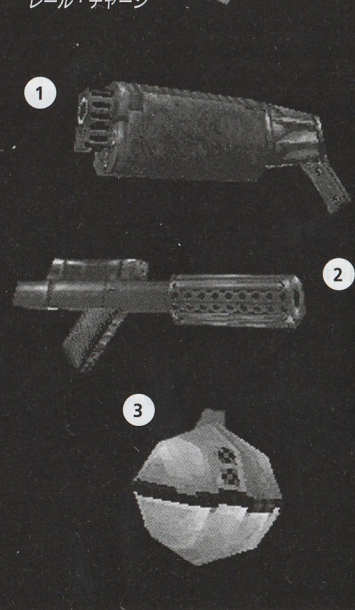
■弾薬：不要

エネルギー・ユニット



パワー・セル

レール・チャージ



■ボウガン：5キー ①

本来、ウーキー達の武器として知られていましたが、グレイブ・タスケンがそのデザインを応用して自分達のために改造したものです。この弓矢型の武器は太矢（ボルト）をスプレー状に発射するため、至近距離で大勢の敵を相手にする際に威力を発揮します。第一アクションでは発射ボタンをホールドすると、最高5発までボルトをチャージすることができます。第二アクションでは磁気シールされたボルトを発射します。発射されたボルトは壁に当たると、跳ね返り、隅になっている部分へと向かいます。

■弾薬：パワー・セル

■帝国軍リピーター・ライフル：6キー ②

連射型ライフルです。一度に3バレル撃ち出すことができます。第一アクション（CTRLキー）ではシングル・バースト、第二アクション（Zキー）ではトリプル・バーストとなります。

■弾薬：パワー・セル

■レール・デトネイター：7キー ③

ミサイル・ラウンチャー型兵器で、爆発物を発射します。第一アクション（CTRLキー）では衝撃を与えると爆発します。また、第二アクション（Zキー）では、壁や敵、船舶やその他の物体に張りついた数秒後に自動的に爆発します。

■弾薬：レール・チャージ

■シークエンサー・チャージ：8キー ④

固定型地雷です。地面や壁、ドアなどへ設置するのに適しています。第一アクション（CTRLキー）では時限爆弾として機能しますが、第二アクションでは、誰かが接近すると爆発する仕掛けになっています。

■弾薬：不要

■衝撃ライフル：9キー ⑤

このトランドシャン族の武器は、空気をイオン圧縮した弾を発射します。発射された弾は、爆発し、衝撃波を発生させます。第一アクションでは、起爆性プロジェクトイル（1発につき8セル）を発射しますので、至近距離では危険となります。一方、第二アクションでは、ショットガンに似たプロジェクトイルを発射しますので、至近距離でも安全です。

■弾薬：パワー・セル

■ライトサーベル：0キー ⑥

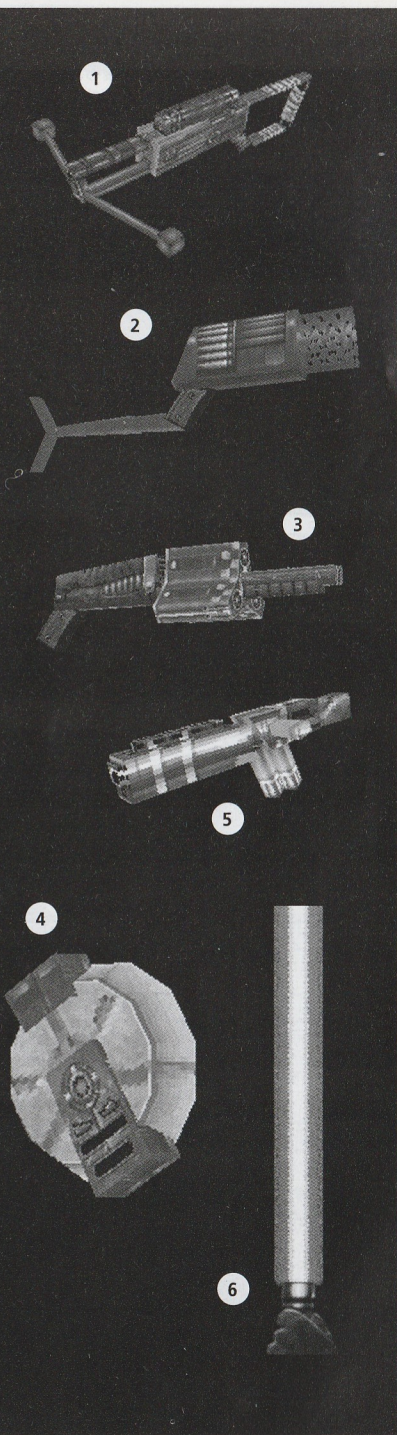
ジェダイの騎士が持つ最も強力な武器の一つです（ライト・ジェダイとダーク・ジェダイの両方が持つことが可能です）。ダーク・ジェダイを倒すには必ず必要となります。

■弾薬：不要

実戦の前に扱い方を練習したい場合は、モーガン・カターンの壁を相手に素振りしてみると良いでしょう。壁のスイッチを押すと、リモートが作動します。リモートを相手にブロックの練習をしてください。さらに、格子やパネルを相手に、切る練習もしてみてください。

<ヒント>

F1キーを押して三人称視点に切り替えると、サーベルを扱いやすくなります。なお、ライトサーベルを選択すると自動的に三人称視点に切り替わるよう設定することも可能です。その際は、プレイ中にESCキーを押して「Option」画面を開き、そこから「Setup」をクリックします。「Setup」画面で「Gameplay」を選び、「Enable lightsaber auto-camera」ボックスをクリックしてください。



<ライトサーベルのコントロール：攻撃時>

第一アクション (CTRLキー) では、素早いスイングを繰り返します。スイングに変化を持たせるには、CTRLキーを押しながらカイルを移動させてください。前、後ろ、左、右方向にカイルを動かすと、それぞれ異なる場所を狙ってサーベルを振るようになります。フットワークとタイミングが攻撃のポイントです。

第二アクション (Zキー) では、広範囲を狙った大きなダブルスイングを繰り返します。第一アクションと比較すると威力は高いのですが、体勢を整え直すのに時間がかかるため、その間、敵の攻撃を受けやすくなります。

<ライトサーベルのコントロール：防御時>

敵の攻撃を、サーベルで防ぐことができます。その際は、攻撃してくる敵の顔にサーベルを合わせてブロックしてください。ランクが上がると、攻撃してきた敵にそのまま攻撃を跳ね返すことができるようになります (つまり、敵は自爆するわけです)。ただし、自分が攻撃を加えているときは、相手の攻撃を防ぐことはできません。従って、まず、素早く攻撃してから、すぐに防御の体勢に移るのが良い戦法です。

<その他の使用法>

ライトサーベルは暗闇を照らすことも可能です。従ってフィールド・ライトを使わなくて済み、バッテリーを節約することができます。また、バリアーや壁を切り付けることもお忘れなく。

Inventory Items -持ち物アイテム-

ゲームには便利なアイテムがたくさん登場します (ただし、それらのアイテムの中には、次のミッションへ持ち越せないものもあります)。拾ったアイテムは自動的に持ち物リストに追加されます。それらを使用するには、「[] キー、あるいは [] キー」を使ってサイクル選択し、ENTERキーを押してください。もし使用するアイテムがバッテリーを消費するものであれば、右側のステータス・ディスプレイのバッテリーパワー・インディケーターの残量が減っていくことになります。詳しくは、前述「ステータス・ディスプレイ」の項をご覧ください。なお、使用しているアイテムは、画面の右上部分にアイコン表示されます。

バクタ・タンク：Bacta Tank ①

運び可能なヘルス復活剤です。服用するとヘルスが30ポイント回復します。服用するには、「[] キー、あるいは [] キー」を使ってサイクル選択し、ENTERキーを押してください。あるいは、F4キーを押すと、すぐに服用することができます。服用するとステータス・ディスプレイのヘルス・ディスプレイの数値が増えるはずですが、なお、所持しているバクタ・タンクの数量は、アイコン内に表示されます。

ジャーナル・ディスク：Journal Disk ②

モーガン・カターンのメッセージが含まれているディスクです。

フィールド・ライト：Field Light ③

短時間、周囲を明るく照らします。ただし、暗闇内で自分の姿を敵にさらけ出すことにもなりますので注意してください。また、バッテリーも消費します。ライトの作動切り替えはF2キーを使用します。

赤外線ゴーグル：Infrared Goggles ④

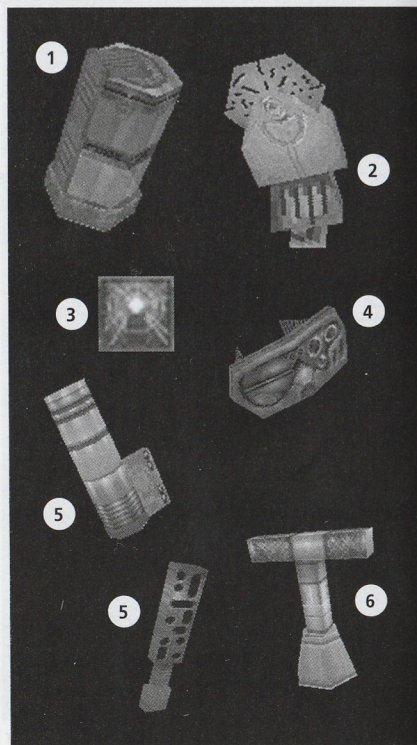
暗い部屋での視認性を高めますので、自分の姿を見られることなく、暗がりにいる敵やアイテム、トラップを見つけることが可能となります。ただし、使用すると、バッテリーが減っていきます。ゴーグルの脱着はF3キーを使用します。

鍵：Keys ⑤

中には、特別な鍵が必要となるドアも存在します。そういったドアを開けるには、まず、鍵を探してください。

レンチ：Wrench ⑥

考えているよりも役に立つ道具です。見つけたら拾うようにして下さい。



Power-Up Items -パワーアップアイテム-

これらのアイテムは持ち物リスト内にキープしておくことはできません。従って拾ったなら、すぐに使用することになります。なお、これらのアイテムは、接近すると、カイルが自動的に拾ってくれます。

バッテリー：Batteries ①

フィールド・ライト及び赤外線ゴーグルを使用する際に必要となります。バッテリーの残量は、右側のステータス・ディスプレイで確認して下さい。

シールド・ユニット：Shield Units ②

シールドはカイルの身を守ってくれますが、万能というわけではありません。つまりエネルギー兵器からは守ってくれますが、素手での闘いや、高い場所から落下した際に受けた肉体的ダメージには無力なのです。しかし、シールドの状態は、ステータス・ディスプレイのシールド・ディスプレイで絶えず確認しておいてください。フルの状態ではシールド・ユニットは200を示しています。シールド・ユニットが50よりも低下すると、ヘルスが減少していくことになります。なお、シールド・ベルトを拾うと、20ユニット増えます。

シールド・スーパーチャージ：Shield Supercharge ③

30秒間、無敵となります。

アーマー・ベスト：Armored Vest ④

シールドを200まで上げます。

ヘルス・パック：Health Pack ⑤

ヘルス・ポイントが20増えます。

医療ドロイド(2-1B)：Medical Droid 2-1B ⑥

スペースバーを押してドロイドの目を覚ますと、ヘルスが全回復します。

ヘルス・リバイブ：Health Revive ⑦

ヘルスとシールドが全回復します。

武器スーパーチャージ：Weapons Supercharge ⑧

一定の間、発射速度を2倍にします。しかも、使用する弾薬は半分です。

フォース・エネルギー・ブースト：Force Energy Boost ⑨

フォース・エネルギーを増やします。
(シングルプレイヤー時：50ポイント、マルチプレイヤー時：100ポイント)

ライト・フォース・サージ：Light Force Surge ⑩

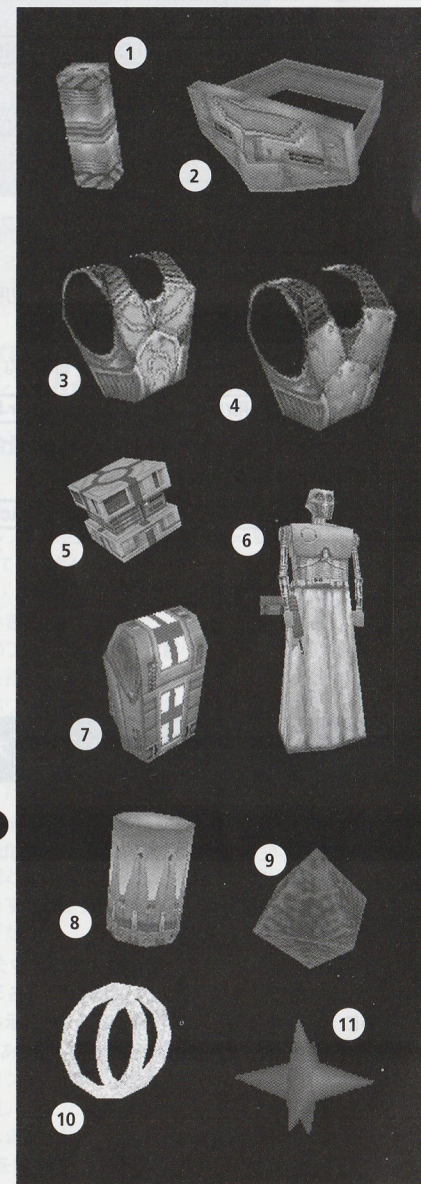
20秒間、フォース・エネルギーが無限となります。
(ライトサイドでプレイしている場合)

ダーク・フォース・サージ：Dark Force Surge ⑪

20秒間、フォース・エネルギーが無限となります。
(ダークサイドでプレイしている場合)

スーパー・シールド：Super Shield (マルチプレイヤー時のみ) ⑫

30秒間、シールドが無限となります。



Ammo Items -弾薬アイテム-

これらのアイテムは武器に使用する弾薬です。ただし、熱探知爆弾やシークエンサー・チャージといったように、それ自体で武器として機能するアイテムもあります。これらのアイテムを拾うと、ステータス・ディスプレイの弾薬残数が増えます。
注意：弾薬数の増加を確認するには、その弾薬を使う武器を選択しておく必要があります。

1 熱探知爆弾用ベルト：Thermal Detonator Belt

熱探知爆弾が3発入っています。

2 シークエンサー・チャージ：Sequencer Charges

3個1組みとなっています。

3 エネルギー・セル：Energy Cell

ブライアー・ピストル及びストームトルーパー・ライフルに使用します。

4 パワー・セル：Power Cell

ボウガン、リピーター・ライフル、衝撃ライフルに使用します。

5 レール・チャージ：Rail Charges

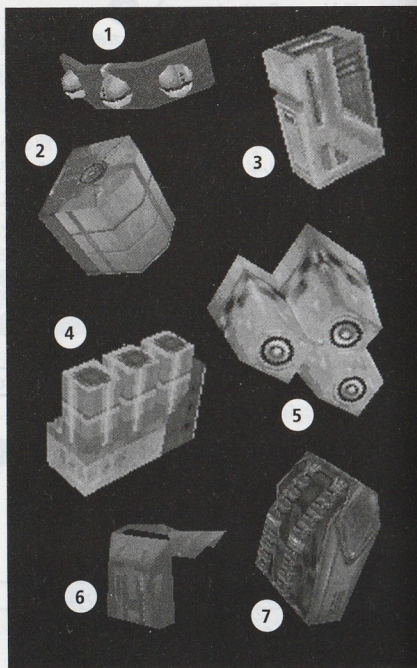
レール・テトナイターに使用します。3パック組みとなっています。

6 ストームトルーパー用バックパック：Stormtrooper Backpack

ストームトルーパー・ライフルとエネルギー・セル、シールド・パワーが入っています。

7 密輸業者用バックパック：Smuggler Backpack

ストームトルーパー・ライフルとエネルギー・セル、シールド・パワー及びヘルスが入っています。



Force Power -フォース・パワー-

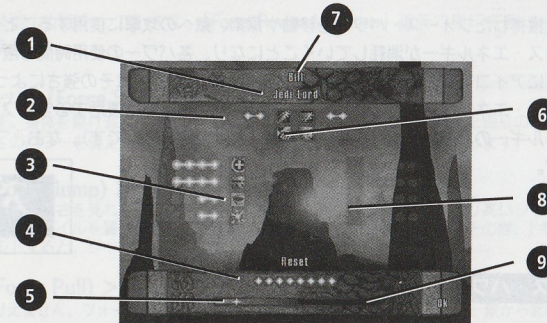
経験を重ねるにつれ、フォース・エネルギーの回復能力とライトサーベルの技は向上していきます。フォース・パワーをより賢く適切に使えば、ミッションもより早く達成できるはずです。

フォース・パワーの獲得

獲得した経験ポイントをもとに、それぞれのキャラクターのフォース能力をカスタマイズすることができます。なお、フォース能力はゲームが進行するにつれ増えていくはずですが、各ミッションを進めるうちに獲得した経験ポイント（星印）は、ミッションクリア時に「Force Power Allocation」画面にスコア表示されます。

フォース・パワーの割り当て

1. ジェダイ・ランク
2. 割り当てた星印
3. ライトサイドでのフォース能力
4. 割り当て可能な星印
5. 道徳心
6. 両サイドで使用可能なフォース能力
7. プレイヤー名
8. ダークサイドで使用可能なフォース能力
9. 道徳心スケール



「Force Power Allocation」画面で、それぞれのアイコン上にカーソルを動かすと、それらフォース・パワーの名前を確認することができます。ただし、確認できるのは、獲得しているフォース・パワーのみです。

「フォースには善と悪という二つの道があり、どちらかを選ばなければならない。中庸は許されないのだ。一方の道は、時間に左右されることのない充実した人生をもたらしてくれる。正義と知識、憐憫がその課題であり、また、手にできるものだ。もう一つの道は短く、抑制などできない力へと続く。得るものはなく、待ちうけるのは孤独だけだ。従って、慎重に道を選ぶことだ」

- ラーン

画面の下側にはレベル中に獲得した星印が表示されています（シングルプレイヤー時は星印の数は1〜3個ですが、マルチプレイヤー時にはジェダイ・ランクの設定に応じて最高24個の星印を割り当てることが可能となります）。なお、ジェダイ・ランクがひとつ上がると、星印は2個増えます。また、レベル内でシークレット・エリアを発見すると、星印をさらに獲得することができます。さらに、ランクが上がるにつれ、フォース・パワーも増えていきます。

設定可能なフォース・パワーはハイライトされており、星印はそれらのフォース・パワーに割り当てることが可能となります。その際、星印をより多く割り当てたフォース能力は、より強い威力を持つようになります。従って、星印を少しずつ割り当てて複数のフォース・パワーを持つか、それとも、一つのフォース・パワーに全部の星印を割り当てて能力を最大限上げるか、はあなたの自由です。例えば、「フォースを使ってジャンプ」に星印を1個だけ割り当てた場合は通常よりもちょっと高くジャンプできるだけで、4個割り当てると、驚異的なジャンプを行うことができるようになるわけです。

星印を割り当てするには、設定可能なフォース・パワーをクリックしてください。すると、画面下に表示されている割り当て可能な星印が1個、クリックしたフォース・パワーの横に移動してきます。こうして割り当て可能な星印を全て割り当てた後に、「OK」をクリックすると、設定が保存され、「Force Power Allocation」画面が閉じ、次のレベルへ進みます。また、「Reset」をクリックすれば、設定をキャンセルし、再び星印を割り当てることが可能となります。なお、星印を全部割り当てずに、画面の下側に残り、後に獲得したフォース・パワーに割り当てすることもできます。と言うのも、前のレベルで既に割り当ててしまった星印を再び割り当てることはできないからです。この点に注意してください。

「道徳心」スケール

「Force Power Allocation」画面の「道徳心」スケールは、ゲームプレイ中にあなたが行った善悪を示すものです。つまり、もし、敵でない歩行者やドロイドを殺してしまったら、ライトサイドの「ヒーリング」にダークサイドのフォース・チョークを使用してしまうと、「道徳心」スケールは右方向のダークサイドへと移動してしまうことになるわけです。逆に、敵以外を殺さずに、ダークサイドを避けていれば、スケールは左方向のライトサイドへ移動します。なお、ゲーム中、あなたのアクションや使ったフォース・パワーに応じて、ライト/ダーク・スペクトル内で金色の星を前後にスライドします。

フォース・パワーの使い方

プレイ中、獲得したフォース・パワーを移動や探索、敵への攻撃に使用することができます。ただし、フォース・パワーを使うと、フォース・エネルギーが消費していくことになり、各パワーの使用時間も限られています（使用しているフォース・パワーは画面右上にアイコン表示されます）。また、フォース・パワーはその強さによって、それぞれエネルギーの消費率が異なります。フォース・エネルギーが尽きてしまうと、時間と共に自然に復活するまでフォース・パワーを使用できなくなります（フォース・エネルギーの状態はステータス・ディスプレイで確認可能です）。なお、フォース・サージを手に入ればエネルギーは復活します。



フォース・パワー用ホットキー

フォース・パワーのサイクル選択は、**Q**キー、あるいは**E**キーで行います。また、選択したパワーを実行するには

Fキーを押してください。

F : 選択したフォース・パワーを使用する

Q 及び **E**、あるいは **S** 及び **W** : フォース・パワーのサイクル選択

以下のフォース・パワーは、フォース経験値（星印）を割り当てた際に使用可能となります。

F5 : フォースを使ってジャンプ(Force Jump)

F6 : フォースを使ってスピードアップ(Force Speed)

F7 : フォースを使って見る(Force Seeing)

F8 : フォースを使って引っ張る(Force Pull)

ダークサイドとライトサイドの選択

プレイを進めるうちに、もはや後戻りできないポイントへ到達することになります。その時、どちらの道を進むことになるかはあなたの道徳心にかかっています。ラーンの教えと父の智恵に忠実であるならば、ダークサイドの誘惑に打ち勝つことができます。さあ、ライトサイドとダークサイドのどちらか決まる時がやってきたのです。

この時、「Force Power Allocation」画面が現れ、道徳心スケールを表示します。そして、この先あなたがどちらの道を進むことになるか、決まることになります。これを受けてゲームプレイが変わることはありませんが、カイルの目的は変化します。つまり、ジェレクからジェダイの谷を守るか、谷に宿る無限の力を自らのために使うか、どちらかになるわけです。進む道が決まると、物語はそれに基づいて結末へと進むこととなります。

ゲーム中、ライト・フォースとダーク・フォースを共に選ぶと、道徳心はスケールの中央辺りにきます。しかし、あなたの運命（道）が決まった時点で、道徳心は左右どちらか一杯に移動します。その際、反対のサイドに割り当てていた星印は画面下側に移動し、そちら側のフォース・パワーは暗く表示されます。つまり、どちらかのサイドに完全に与したことになります。後戻りはできなくなったわけです。その結果、反対側のサイドで持っていたフォース能力は二度と使えなくなります。なお、その際、画面下に戻された星印は、自分が与したサイドのフォース・パワーに割り当てることになります。

両サイドで使用可能なフォース能力

ジェダイの弟子には、以下の基本的なフォース能力が備わっています。「Force Power Allocation」画面で星印を割り当てると、これらのパワーを身につけることが可能となります。



< フォースを使ってスピードアップ (Force Speed) >

ジェダイは光のように走ることができます。身体を駆け巡るフォースを感じ、手足を素早く動かすと、思った通りのスピードで移動することができるのです。そこで、このパワーを使えば、カイルを風のように走らせることが可能となります。



< フォースを使ってジャンプ (Force Jump) >

真のジェダイの持つ跳躍力は、彼らの動きの敏捷さを見れば一目瞭然です。しかも、経験を積むにつれ、より高いジャンプが可能となります。そこで、このパワーを使えば、カイルを驚異的な高さまでジャンプさせることが可能です。その際、Fキーを素早く叩くと最も高いジャンプを行い、ホールドすると、ジャンプの高さを変化させることができます。



< フォースを使って引っ張る (Force Pull) >

ジェダイにとって「武器がない」状態はありません。フォースを身につけておけば彼らの手は遥か遠くまで届き、敵から武器を取り上げることができます。つまり、敵は予想もしない距離から武器を奪われてしまうわけです。そこで、このパワーを使えば、カイルは離れた場所にあるアイテムの引き寄せが可能で、敵から武器を取り上げたり、到達できない場所にあるアイテムを手に入れる際に便利です。



< フォースを使って見る (Force Seeing) >

真のジェダイにとって暗闇というものには存在しません。内的な視覚が深まり、それを外に向けると、実際の視覚も研ぎ澄まされ、全てを見ることができるのです。つまり、壁に隠された邪悪な存在も明らかになり、マップでは敵の位置を確認することもできるようになるわけです。そこで、オーバーレイ・マップや3Dマップを使用している時にこのパワーを使うと、壁の向こうも見る事ができ、敵やアイテムの位置を確認することが可能となります。なお、その際、確認できる物体（武器、アイテム、マルチプレイヤー時の他プレイヤー）は、フォース・パワーの強さに左右されます。

ライトサイドで使用可能なフォース能力

もし、あなたがライトサイドを選ぶと、次の4つのフォース・パワーに磨きをかけることが可能となります。



< ヒーリング(Healing) >

フォースは万物を束ね、環をなしています。従って、フォースは、興奮した気持ちを静め、聞いて負った傷の痛みも消し去ってくれるのです。つまり、フォースを身につけた者は、骨と肉を癒し、あたかも生まれ変わったかのように蘇生させることができます。そこで、このパワーを使えば、カイルのヘルスを回復させることが可能です。なお、その回復能力は、割り当てた星印の数に左右されます。



< 幻惑する(Persuasion) >

老練なジェダイは、フォースを使って弱心の持ち主に強力な作用を与え、自分の行為にペルスをかけることができます。そこで、このパワーを使えば、敵に自分がそこにはいないと思込ませることが可能となるのです。つまり、敵に姿を見られることなく移動することができるわけです。ただし、フォース・エネルギーが減ると、敵に発見されるようになります。



< ブラインディング(Blinding) >

ライトサイドのフォースの輝きに邪悪な存在は耐えることができません。恐ろしい真実の光明が邪悪な眼を盲目にするわけです。そこで、このパワーを使えば、数秒間、敵を盲目にすることが可能となります。



< 同化する(Absorb) >

フォースを身につけたジェダイを真に傷つけることはできません。ジェダイにとってのシールドでもあり最大の防御でもある「同化する」は、フォースによって受けたダメージ（「破壊する」、「拘束する」など）を自分のフォース・エネルギーに変換します。つまり、敵の攻撃からエネルギーを手に入れ、自由に使うことができるのです。

ダークサイドで使用可能なフォース能力

あなたがダークサイドに身を落とすと、以下の4つのフォース・パワーを選択できるようになります。



< フォース・スロー (Force Throw) >

ダーク・ジェダイは身の回りにおる物体を武器として利用します。つまり、空中を浮遊する破片を使って敵を全方位から攻撃してきます。このテレキネシス能力を使えば、触れることなく物体を移動させることが可能です。但し投げることができるのは、一定の形状を保った物体のみです。



< 拘束する (The Grip) >

ダークサイドでは、フォースを使って生命あるものから命を抜き取ることができます。その結果敵の動きは止まり、打ち勝てるのは迅速で適切な攻撃を施した場合のみとなります。また、その遠くまで及びパワーは離れた敵をも拘束することができます。網線(小さな円錐形の範囲)内に敵を捉えた時に使くと、その間敵は動けなくなります。但し体の向きを変えたり、サーベルを振り回したり、銃を撃つことは可能です。敵の攻撃によりダメージを受けたり、敵を射程上から外したり、敵にブラインディングされた場合は、効果は消滅します。



< ライトニング・ボルト (Lightning Bolts) >

自分の体内の骨の中を強烈なスパークが駆け巡るとしたら、いかなるジェダイでもダークサイドの秘めるパワーを侮ることはできません。と言うのも、ダーク・ジェダイ・マスターは間に閉ざされた深淵から炎を呼び寄せ、敵を攻撃することができるのです。ライトニング・ボルトは自ら目標を定め、攻撃を加えます。

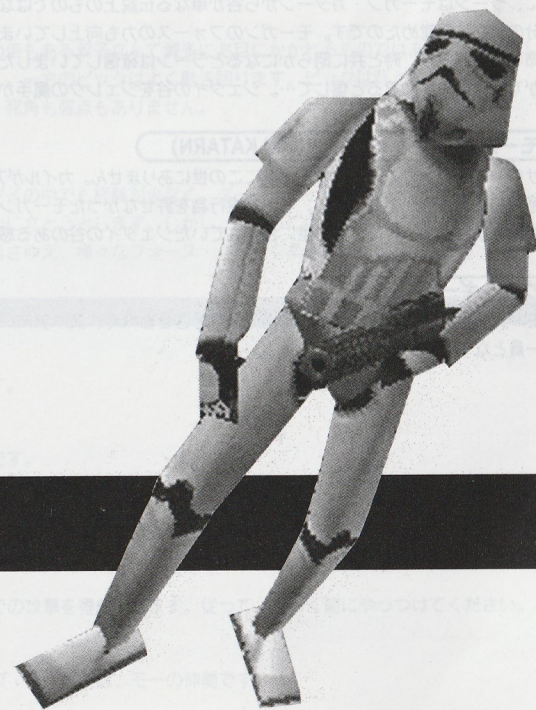


< 破壊 (Destruction) >

ライトサイドの本質を司るものが創造であるのと同じように、ダークサイドでは破壊こそがその本質を担っています。破壊が秘める爆発的パワーは敵をダーク・ジェダイから吹き飛ばすほどのものです。憎しみが強さの源となり、その恐ろしいまでの激しさが敵に襲いかかり、屈服させるのです。このフォース・フィールド・パワーの爆発は、付近にあるもの全てを粉砕します。

Playing Tips And Strategies -ヒントと戦術-

- 拾えるものは何でも拾うように。鍵や道具など、後で必要になります。
- エリア内をくまなく探し、隠されたアイテムを見つけてください。棚や穴、傾斜路やエレベーターの下も見るように。
- 一か所で立ち止まらないように。動いていれば敵の攻撃を受けにくくなります。
- 3次元で考えるように。上や下に行くのが最善策である場合もあります。
- シールドや救急セットは本当に必要なときまで取らないこと。もし、シールドが199を示している場合、シールド・パワーアップを拾っても1ポイントしか増えません。しかし、シールドが180より落ちた時に拾えば、20ポイントをフルに活用することができます。
- 同時に2つ以上のフォース・パワーを使うことができます。色々と組み合わせを試してみてください。
- どのフォース・パワーと、どのフォース・パワーがお互いに打ち消し合うのか、考えてください。
- 良く使用するフォース・パワーはサイクル選択するのではなく、ホットキーで選択してください。
- 闘いの時以外にも、しゃがむ動作が役に立つ場合があります。しゃがめば、天井の低い通路や背の低いゲートをくぐり抜けることができます。
- シークレット・ルームにあるバクタ・タンクは入手しておくように。なお、残りが僅かになってきた場合には、ストックを補充するまで新しいエリアには足を踏み入れないように。
- ヘルスが減っている場合は、闘いを避けるように。目標を達成し、生還することが第一目的なのですから…。
- SHIFTキーで走りながらジャンプをすると、より大きくジャンプすることができます。最後の瞬間まで走り続け、それからジャンプしてください。
- しゃがんだり、敵が明るい場所にいるときに暗がりや潜んでいれば、彼らの眼を欺くことができます。ただし、フィールド・ライトを灯けていると、その効果はありませんので注意してください。
- マップを見てシークレット・エリアを発見してください。





Characters -登場人物-

カイル(KYLE)

前作「ダーク・フォース」では帝国に見事潜入を果たしました。本編「ジェダイ・ナイト」では、傭兵カイルが己の過去の探究に乗り出し、神秘に満ちたジェダイの道を学ぶところから続きます。カイルは、アカデミーに入学するために旅立って以来12年振りに故郷の星に舞い戻ります。そこで彼は父の死にまつわる真相と誰が父を殺したのかを知ることになります。しかし、自分の過去を利用し、ダークサイドへ転身させようと企む連中がいるため、カイルは自分の知識を慎重に活かさなければなりません。

ジャン・オース(JAN ORS)

避けることのできないトラブルからカイルを助け出した女性です。カイルに必要となりそうな情報を常に提供してくれます。タフで、同盟軍に忠誠を誓っており、カイルが信頼を寄せる唯一の人物です。

ラーン(RAHN)

謎に包まれたジェダイの谷を探しているダーク・ジェダイの一人、ジェレクに出会って以来、ラーンは数年間かけて谷を探していた過去を持っています。と言うのも、ジェレクが谷のパワーを悪用しようとしていることを即座に見抜いたからです。後に、ラーンはモーガン・カターンから谷が単なる伝説上のものではなく、実在すると聞いて勇躍します。その時こそ、彼は自分の使命に目覚めたのです。モーガンのフォースの力も向上していましたが、特に、彼の息子、カイルは強力なジェダイの運命を秘めており、時と共に明らかになるとラーンは確信していました。そこで、彼は自分のサーベルをモーガンに託します。やがてカイルの手に渡ると信じて…。ジェダイの谷をジェレクの魔手から救うのはカイルの運命なのです。

モーガン・カターン(MORGAN KATARN)

サロンの出身、カイルの父ですが既にこの世にありません。カイルがアカデミーで勉強していた頃、平和に満ち溢れたサロンを帝国の闇と恐怖が襲いました。その残虐行為を許せなかったモーガンは同盟軍に参加します。そして反乱軍を助け、サロンの住民を脱出させる時に、彼は謎に包まれていたジェダイの谷のある惑星を発見したのです。

ウィーギー(WEEGEE)

モーガン・カターンが自分の作業場の助手とさせるべく、スペアパーツから造り上げた家事ドロイドです。それ以来、家族の一員となり、深い信頼を得ています。

ダーク・ジェダイ

ラーンのジャーナル・ディスクから：

「ジェダイの谷を見つけ出すために、ジェレクはダーク・ジェダイの悪党連中を仲間に引き入れた。皆、貪欲で、谷に宿る伝説的なパワーを手に入れようと躍起になっている」

-ラーン

ジェレク(JEREC)

ジェレクは、肉体的意味における視覚が欠落していても全く関係のない闇に包まれて生きています。口からはタトゥーを吐き出し、その空っぽの眼窩を目隠し用マスクで隠しています。ダーク・サイドに身を落とした結果、彼はダース・ベイダーに匹敵するほどのパワーを身につけています。しかし、より強大なパワー、すなわちジェダイの谷に宿るパワーへの欲求は計り知れません。

ボック(BOC)

ユーモアに溢れた奴です。特に、あなたを追い付めたと思った際には、強烈なユーモアを披露してくれます。2本のライトサーベルを巧みに操り、闘いを楽しんでいます。しかし、狡く、猛烈な攻撃を仕掛けてきます。荒々しくて騒々しい、おどけ者で不格好な奴なのです。しかし、フォースの力を借りて闘う場面になると、恐るべき敵になります。その速いフットワークとサーベルさばきには注意が必要です。

サリス(SARISS)

冷酷なまでの完全主義は、その落ち着いた傍観者の態度によって隠されています。7人のダーク・ジェダイの中でも最強の一人で、肉体面と精神面の両方のフォース・パワーにおいて強さを秘めています。彼女を見つけるには、背景を注意深く探してください。

モー(MAW)

根深い怒りとフォースのダークサイドにより、生きながらえているクリーチャーです。ラーンにより身体を分断された過去を持ち、残った身体半分は厚い筋肉に覆われ、怒りの化身となっています。続けて何発か弾が命中すると、狂暴化し、スピンを始めます。また、手当たり次第、物を投げつけてきます。

ゴルク(GORC)とピック(PIC)

双子だと主張していますが、一人の大きさがもう一人の倍もある双子なんて滅多にお目にかかるものではありません。ゴルクは背が高く、落ち着いた性格で動くことができません。一方のピックはよく動き回ります。ピックは背が低く、活発で、かなり邪悪な存在です。二人一組となって闘いますので、死角も弱点もありません。

ユン(YUN)

若く、血気に溢れ、オープンな性格で、ダーク・ジェダイの中でも経験が少なく、ダーク・ジェダイになろうとは思っていませんでした。優れた跳躍力を武器に、カイルよりも優位に立とうとします。しかし、あまりに血気に溢れているため、自分を認めてもらうことに躍起になっています。また、その若さゆえ、様々なフォース・パワーを柔軟に繰り出していきます。

賞金稼ぎ

ロディアン(RODIAN)

背が低く、コソコソと動き回りますが、倒すのは簡単です。

トランドシャン(TRANDOSHAN)

爬虫類系のエイリアンで、衝撃ライフルでの攻撃が得意です。

グラン(GRAN)

背が高く、攻撃的で、ヤギのような顔に眼が3つあるエイリアンは、熱探知爆弾での攻撃を得意としています。

ガモリアン・ガード(GAMORREAN GUARD)

体格が大きく、豚のような容姿を持つガモリアンは、斧での攻撃を得意とします。従って、近づく前にやっつけてください。

グレイブ・タスケン(GRAVE TUSKEN)

曇荒らしとして知られています。ここに登場するグレイブ・タスケンは、モーの仲間です。

ストームトルーパー(STORMTROOPER)

帝国軍の攻撃用兵士です。特に頭が良いわけでもなく、標準型レーザー・ライフルを装備しているだけです。彼らの忠誠心は狂信的で、執拗に攻撃してきます。しかも、帝国はストームトルーパーを無尽蔵に製造しているようです。

フィールド・トルーパー(FIELD TROOPER)

ストームトルーパーの最高ランクです。レール・デトネーターとリピーター・ライフルで攻撃してきます。

帝国軍将校(OFFICER)

一般的な帝国軍将校は戦闘用の兵器を所持していません。というのも、ピストルでの正確な射撃に自信を持っているからです。

帝国軍コマンダー(COMMANDO)

将校クラスから引き抜かれた彼らも、戦闘用兵器に嫌悪感を示しています。しかし、彼らの装備するレーザー・ライフルは将校達のものよりも長距離射程を誇ります。さらに、厳しいトレーニングを経た彼らは実に敏捷に動きます。

偵察ドロイド(PROBE DROID)

その遅い動きに惑わされてはいけません。帝国軍のテクノロジーが詰め込まれた、この不快なドロイドは、通常のライフルに勝るとも劣らないレーザー攻撃を仕掛けてくるのです。さらに、戦闘不能になると自爆しますので、倒した後は接近しないように。

AT-ST(AT-ST)

帝国軍ウォーカーの2本足タイプで、その動きは敏捷です。ただし、軽武装なので、簡単に歩行不能にすることができるはずですが（ただし、エネルギー兵器は不可）。

リモート(REMOTE)

小型の浮遊ドロイドで、そのレーザーによる攻撃性能は大したことはありません。しかし、直線移動でのスピードと機敏な方向転換には注意しなくてはなりません。なお、リモートは、ライトサーベルのトレーニングにも使用します。

歩哨ドロイド(SENTRY DROID)

市街エリアの秩序を保つパトロール・ドロイドです。射撃を命中させるのが難しいばかりでなく、こちらをランダムに撃つてきます。

クリーチャー

マイロック(MAILOC)

インセクトイド・クリーチャーで、空中から素早い攻撃を仕掛けてきます。その毒針はシールドを切り裂き、ヘルスにダメージを与えます。

ドルゴン(DRUGON)

泳ぎは敏捷ですが、その大きさのために比較的遅く感じます。主に、ジェダイの谷がある惑星に棲息しています。

ウォーター・サイク(WATER CYC)

有毒な触角を3本持った危険な生き物で、様々な惑星の水路に棲息しています。動かないからといって安心しないように。物体の動きを察知すると、触角を素早く伸ばしてきます。

ケル・ドラゴン(KELL DRAGON)

金持ち達が好んで飼うペットです。と言うのも、こういった生き物を飼い慣らし、自分の力を誇示したいからでしょう。前面には近づかないように。

以下のキャラクターは攻撃を仕掛けてきません。あなたを傷つけないばかりか、貴重な情報を提供してくれるかもしれない存在です。従って、彼らを攻撃してしまうと、ダークサイドへ近づくことになります。

ゴング(GONK)

足部分に黒い箱が乗ったパワー・ドロイドです。内部を探るとパワーアップが見つかるかもしれません。なお、攻撃してしまうと、ダークサイドへ近づくことになります。

R2ユニット(R2 UNIT)

一般目的用メカニカル・ユーティリティー・ドロイドで、修理、ナビゲーション、システム通信に使用されます。

一般歩行者(PEDESTRIAN)

戦闘中、彼ら武器を携行しない一般市民が姿を現す場合があります。彼らを殺してしまうと、ダークサイドへ身を落とすことになります。逆に、彼らを攻撃から救出するとライトサイドへと近づきます。

アグノート(UGNAUGHT)

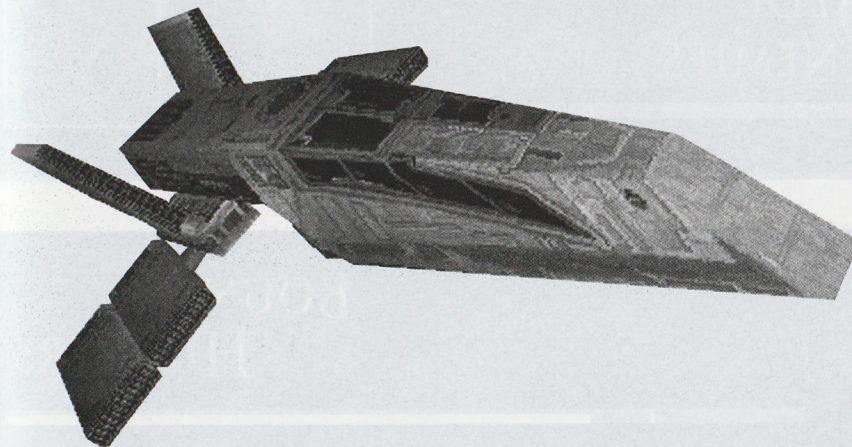
工業地帯でよく見かけます。怒りっぽいですが、素朴なユーモアも秘めています。

マウス・バット(MOUSE BOT)

危害のない小型地上ドロイドです。

8T88(8T88)

基礎会計用に生産されたドロイドですが、より人間らしくなることを切望しています。パワーとお金を最優先しますが、だれかにひどい仕打ちを受けても決して抵抗することはありません。

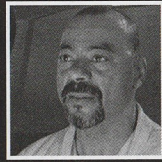
モールドイー・クロー



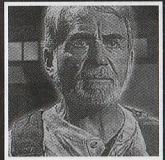
KYLE



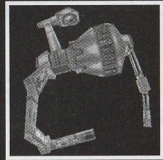
JAN ORS



RAHN



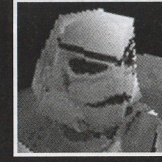
MORGAN



WEEGEE



STORMTROOPER



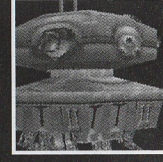
FIELD TROOPER



OFFICER

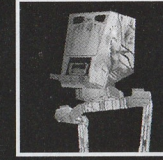


COMMANDO



PROBE DROID

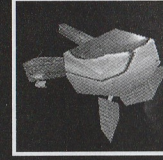
IMPERIALS



AT-ST



REMOTE



SENTRY DROID



JEREC



BOC



SARISS



MAW



GORC

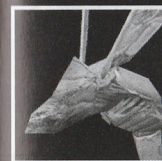
DARK JEDI ENEMIES



PIC



YUN



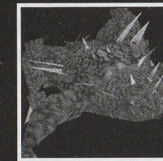
MAILOC



DRUGON



WATER CYC



KELL DRAGON

CREATURES



RODIAN

BOUNTY HUNTERS



TRANDOSHAN



GRAN



GAMORREAN



GRAVE TUSKEN

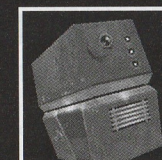
NON-COMBAT PERSONNEL



PEDESTRIAN



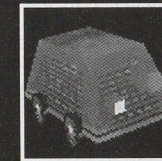
UGNAUGHT



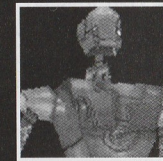
GONK



R2 UNIT



MOUSE BOT

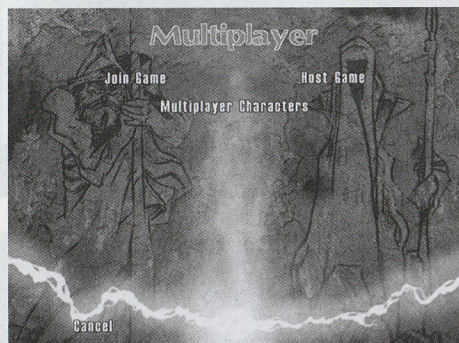


8T88

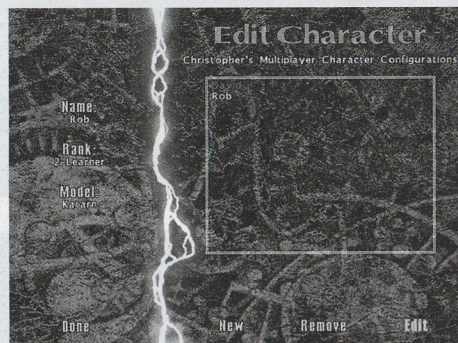
Multiplayer Games -マルチプレイヤー・ゲーム-

「ジェダイ・ナイト」をマルチプレイヤーで対戦する際、LAN上では最高8プレイヤー、インターネット上では最高4人までのプレイヤーが参加することが可能です。なお、ゲームの設定はLAN、インターネット、モデム接続、ヌル・モデム・ケーブルによるシリアル・ポート接続にて行うことができます。

マルチプレイヤー・ゲームを行うプレイヤーは全員「ジェダイ・ナイト」のCDディスクが必要となります。ただし、ゲームのインストールはディスク1からのみとなりますが、マルチプレイヤー・ゲームを行う際には、ディスク1、ディスク2のいずれかがあれば可能です。



< Multiplayer 画面 >



< Character Selection 画面 >

マルチプレイヤー・リミテーション

マルチプレイヤー・ゲームを行う際は、下表のサポート・レベルを参考にしてください。その際、サポート・レベルよりも多い人数が参加できる可能性はありますが、あくまでもサポート・レベル内でプレイすることをお勧めします。

なお、マルチプレイヤー・ゲームを行うには、「Main Menu」にて「Multiplayer」をクリックしてください。

<マルチプレイヤー・ゲームがサポートするプレイヤー数>

サービス・プロバイダー/ゲームのタイプ	サポート・レベル	可能レベル
LAN/Jedi Training	8	16
LAN/Capture the Flag	8	32
インターネット/Capture the Flag	4	32
インターネット/Jedi Training	4	16

マルチプレイヤー・キャラクター

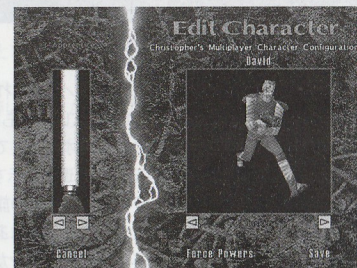
「ジェダイ・ナイト」を初めてプレイする場合は、プレイヤーを作成し、難易度を設定することになります。ただし、プレイヤーを作成してある場合は、削除、あるいは変更しない限り、一番最後にプレイしたプレイヤーが選ばれます。

なお、「Main Menu」でプレイヤーを編集する場合は、「Players」をクリックしてください。新しいプレイヤーの作成、もしくは、既にあるプレイヤーの削除が可能となります。

各プレイヤーには、異なったマルチプレイヤー・キャラクター・モデルがたくさん用意されています。これらのキャラクター・モデルを自分の好みに合うように設定してください。その際、マルチプレイヤー・キャラクター・モデルは、ゲームで選択したオリジナル・プレイヤー用のコスチュームと考えれば良いでしょう。「Main Menu」で選択したプレイヤー名は、スコア及びキル数と共にマルチプレイヤー・キャラクター名として表示されます。

キャラクターの編集

マルチプレイヤー・キャラクターの登録確認、新しいキャラクターの作成、あるいは、それらの削除/編集は「Multiplayer Characters」画面にて行います。まず、「Main Menu」にて「Multiplayer」をクリックし、続いて「Multiplayer Characters」をクリックしてください。その際、マルチプレイヤー・キャラクターを作成していない場合は、「New Character」画面が開き、名前とジェダイ・ランク（後述）を入力するよう促してきます。「Edit Character」画面には以下のオプションが用意されています。



< Edit Character 画面 >

New

新しいキャラクターを作成する場合にクリックします。すると、「New Character」画面へと戻りますので、新しいキャラクター・モデルの作成が可能となります。

注意：ランクの制限を逸脱したキャラクターを使用してゲームに参加しようとすると、再び「New Character」画面へと戻り、ランク制限を満たしたキャラクターを作成することになります。

Remove

キャラクターを消去するには、そのキャラクター名をハイライトしてから「Remove」をクリックします。

Edit

編集したいキャラクターをハイライトし、「OK」をクリックします。続いて表示される「Edit Character」画面には以下のオプションが用意されています。

■ Edit Saber Color

「<」または「>」ボタンをクリックし、サーベルの色を変更してください。

■ Edit Force Power

クリックすると「Force Power Allocation」画面へと移ります（詳しくは、前述「フォース・パワーの割り当て」の項をご覧ください）。

Save

「Multiplayer Characters」画面に戻り、変更内容を保存します。

Done

終了した際にクリックします。

「New Player」画面でランクを0(Uninitiated)から8(Jedi Lord)の中から選択してください。このキャラクターのランクに応じて、使用できるフォース・パワーが決定されます。各ランクに星印が3つ割り当てられていますが、「Force Power Allocation」画面で計24個の星印を割り当てれば、自分のキャラクターの能力を向上させることが可能となります。ただし、ホスト・プレイヤーは、ランクを制限し、使用可能なフォース・パワーを限定することが可能です。また、複数のキャラクターをそれぞれ違う能力で作成することはできます。なお、「Force Power Allocation」画面での「道徳心」スケールは、マルチプレイヤー・キャラクターにも適用されますので注意してください。メーターは、フォース・パワーの星印をダーク・パワーとライト・パワーのどちらに多く配分したかにより移動します（詳しくは、前述「ランク」と「フォース・パワーの割り当て」の項をご覧ください）。

<ランクによるフォース・パワー（マルチプレイヤー時）>

ランク	タイトル	星印	使用可能なパワー
0	Uninitiated	0	なし
1	Initiate	3	両サイドで使用可能なフォース能力
2	Learner	6	両サイドで使用可能なフォース能力
3	Apprentice	9	両サイドで使用可能なフォース能力
4	Journeyman	12	「ヒーリング」と「フォース・スロー」まで
5	Charge	15	「幻惑する」と「拘束する」まで
6	Disciple	18	「ブラインディング」と「ライトニング・ボルト」まで
7	Master/Primarch	21	ライトあるいはダークのみ
8	Lord/Dark Lord	24	ライトあるいはダークのみ

「Capture the Flag」レベル

「Capture the Flag」レベルとは、バランスの取れたプレイ・フィールド（時としてそれほどバランスが取れていない場合もありますが）を舞台に繰り広げられるチームプレイ用のシナリオのことです（注：レベルとは、あなたが他のプレイヤーと対戦するプレイ環境を示す言葉です）。そのルールは単純で、自分のチームの旗を守りながら、敵の旗を奪取するのです。旗はフラッグ・ドロイドで、あなたの手にある間はあなたの後についてきます。その際、画面の右上には小さな旗のアイコンが表示されます。なお、勝者は、ゲームのホストが設定したスコア・リミットに一番早く到達したチームとなります。



< Score Limit Board 画面 >

ゲームにエントリーしたプレイヤーはロビーにやって来ます。ロビーの両側にはゲームへ入るためのドア（赤色と金色）が用意されています。そして、ロビーの中央にはスコア・リミットが表示されています。このスコア・リミット・ボードは、ホストが行ったスコア・リミットの設定を表示します。しかし、その3桁の数字は、ホスト以外のプレイヤーでもスペースバーを使って変更することが可能です。ただし、スコア・リミットの変更が済むまで、プレイヤーは全員ロビーに残っていなければなりません。つまり、プレイヤーが一人でもゲームに入ってしまうと、スコア・リミットの変更はできなくなるわけです。

注意：スコア・リミットを変更している最中は、タイムリミットは無効になります。

ヒント

「Host Configuration」画面もしくは「Capture the Flag」ロビーにてスコア・リミットを0に設定すると、ゲームは無限に続くこととなります。スコア・リミット画面上には、シュタブル・スイッチが用意されています。このスイッチはレベルのサイズに応じて大きさを変えます。ただし、このオプションがあるのは「The Challenge at Nar Shaddaa」レベルのみとなります。スコアは各チームのレベル及びプレイヤー用に算出されます。また、あなたが自分のチームに獲得したポイントもプレイヤー・スコアに組み込まれ、レベル終了後のスコア・テーブルに表示されます。

< 「Capture the Flag」でのポイント >

アクション	ポイント
自分の旗を奪われることなく、敵の旗を自分の陣地へ持ってくる	15
敵の陣地から旗を盗む	3
自分の陣地へ旗を戻す	3
自分のチームが敵の旗を奪った際に与えられる個人ポイント	3
自分の旗を運んでいる敵を殺す	2
状況を問わず敵を殺す	1

注意：敵の旗を奪うには、自分の旗が自分の陣地になくはなりません。もし自分の旗が敵の手に渡っている場合は、あなたのチームは自分の旗を運んでいる敵を突き止め、殺し、自分の陣地に戻さないと、敵の旗を奪うことはできません。

「Capture the Flag」の各レベル説明

- The Duel
規模の小さなゲームに最適なレベルです。赤陣地と金陣地は中央の共通エリアで分割されています。
- The Arena of Dark and Light
規模の大きなゲームに適しています。シークレット・エリアと落とし穴がたくさん用意されています。
- The Challenge at Nar Shaddaa
スコア・リミット上部のスイッチを撃って、レベルの大きさを変更してください。これはとても大きなレベルですが、プレイヤー数にかかわらず、ちょっとした練習で面白くプレイすることができます。

「Jedi Training」レベルは、他のプレイヤーとのフリー・ファイアー・ゾーンとなっています。これらのゲームは、「Team Play」をチェックしない限り、無制限のバトルロイヤルとなります。

ただし、「Team Play」をチェックすると、コンピュータが全プレイヤーを均等に2チームに分けます（ゲーム中のチーム変更については、後述「コンソール・コマンド」をご覧ください）。

「Jedi Training」の各レベル説明

- Nar Shaddaa Loading Terminal
メイン・レベルの上にある部屋には2-1B医療ドロイドが待機しています。2-1Bに近づいてスペースバーを押すと、あなたのヘルスは100まで回復します。ただし、2-1Bの治療を1.5分以内に連続して受けることはできません。
- Bespin Mining Station
ガス採掘ステーションがベスピン上空に浮かんでいます。ステーション下の狭い通路を歩く際は気をつけてください。
- Blades of Death
3レベルの迷路で構成されており、その中心には恐ろしいファンがあります。照明が暗いため、ライトサーベルの戦いがよりドラマティックに展開します。
- Canyon Oasis
ゲームの規模の大小を問いません。オープン・スペースがたくさん用意されていますので、いつでも敵の姿を捉えることができるはずですが、敵も同じようにあなたをすぐに発見しますので、注意してください。
- The Valley of the Jedi Tower
ライトサーベルのみのレベルです。武器の使用は許されないため、フォース・パワーとライトサーベルの技量のみが勝負を決めます。
- Battleground Jed
これもライトサーベルのみのレベルです。帝国の貨物船を舞台に、ライトサーベルとフォース・パワーのみに頼った戦いが繰り広げられます。

ディスプレイ

「-」キーを押すと「Multiplayer Tally」が現れ、チーム・スコアとマルチプレイヤー・スコアをサイクル表示します。その際、「Team」及び「Capture the Flag」レベルでは、各プレイヤー名の横のアイコン内に所属するチーム・カラーが示されます。尚、ロビーにいるプレイヤーは、ゲームに入らない限り「None」と表示されます。

コミュニケーション

「T」キーを押すと、トーク・モードが起動します。メッセージを入力し、ENTERキーを押すと、全プレイヤーに送ることができます。送ったメッセージは、各プレイヤーの画面の上部に表示されます。また、このときTABキーを押すと、コンソールが現れます。

コンソール・コマンド

コンソール・コマンドには追加オプションが用意されており、ホスト及びプレイヤーはネットワーク上のコントロール、ゲーム内からのゲームプレイ・オプションを設定することが可能です。コンソールにアクセスするには、「T」キーを押してからTABキーを押してください。コンソールのプロンプトで以下を入力します。

- Team 1 (2/3/4も入力可能です)
マルチプレイヤー・ゲームをプレイしている途中でチームを変更します。Team1は赤(Red)チームでTeam2は金(Gold)チームです。Team3及びTeam4はリストされていませんが、それぞれ青(Blue)チームと緑(Green)チームとなります（「Capture the Flag」レベルではエキストラ・チームは使用できません）。
- Endlevel
ゲーム・サーバーは、メイン・メニューに戻り、ゲームを終了しなくても次のレベルへ進めることができます。

ホスト・ゲーム

ゲームをホストするには、「Multiplayer」をクリックしてから、「Host Game」を選んでください。次に、ゲームをホストするためのネットワーク・プロバイダーを選択し、「OK」をクリックします。

ネットワーク・プロバイダー

IPX

LAN(Local Area Network)上でIPXゲームを行う際は、特別な設定は必要ありません。「IPX Connection for DirectPlay」をクリックし、「OK」をクリックしてください。以降、後述の「ゲームの設定」の指示に従ってゲームを設定し、「OK」をクリックします。

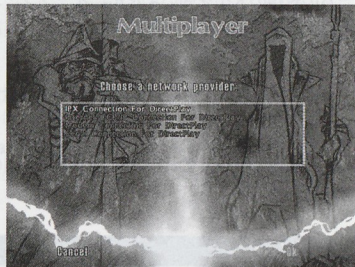
TCP/IP

LAN上でTCP/IPゲームを行う際は、特別な設定は必要ありません。「Internet TCP/IP Connection for DirectPlay」をクリックし、「OK」をクリックしてください。以降、後述の「ゲームの設定」の指示に従ってゲームを設定し、「OK」をクリックします。なお、参加プレイヤーにはIPアドレスをブランクにしたまま「OK」をクリックし、あなたがホストするゲームをサーチさせていただきます。

インターネット・プレイを行うには、参加するプレイヤーはホスト・プレイヤーのIPアドレスを入力する必要があります。詳しくは、後述「インターネットでプレイする」をご覧ください。MicrosoftのInternet Gaming Zoneでのプレイ方法、及び、自分のインターネット・ゲームのセットアップ方法を紹介してあります。

モデム

モデム接続によりゲームをホストする場合、まず、モデムを適切に接続し、電源が入っていることを確認してください。問題がなければ、「Modem Connection for DirectPlay」をクリックします。以降、後述の「ゲームの設定」の指示に従ってゲームを設定し、「OK」をクリックします。続いて、自分のマルチプレイヤー・キャラクターを選び（後述）、「OK」をクリックします。その後、モデム・ボックスにて接続したモデムを選択し、「Answer」をクリックしてください。すると、アンサー・ボックスが開き、他のモデムの接続を待機中とのメッセージが表示されます。



< Multiplayer Provider 画面 >

シリアル直接接続

2台のパソコンをシリアル接続し、対戦ゲームを行うには、両方のパソコンのシリアル・ポートをヌル・モデム・ケーブル（または、ヌル・モデム・アダプター付シリアル・ケーブル）で接続する必要があります。また、ゲームを開始する前にCOMポートを確認してください。なお、詳細については、Readme、Troubleshooting Guide、LucasArtsのウェブサイト(www.lucasarts.com)のテクニカルサポートをご覧ください。接続が完了したなら、「Direct Serial Connection for DirectPlay」をクリックし、「OK」をクリックしてください。

引き続き、ゲームの設定、マルチプレイヤー・キャラクターの選択、接続の設定をCOMポートのセッティング用に現れたボックスにて行います。なお、その際、Baud Rate/Stop Bits/Parity/Flowには初期設定を使用することをお勧めします。また、「OK」をクリックするとゲーム開始となります。

注意：2台のパソコンをパラレル、あるいは、(ヌル・モデム・アダプターのない)スタンダード・シリアル・ケーブルで接続した場合は、動作しません。

ゲームの設定

ネットワーク・プロバイダーを指定したら、「OK」をクリックしてください。すると、「Game Configuration」画面へと進み、以下のゲーム設定を行うことができます。

■Name of the Game

文字のみ、あるいは、文字、数字、スペースを組み合わせるゲーム名を付けてください。

■Maximum Jedi Rank

ホストはランクの制限を設定できます。ランクを制限すると、使用可能なフォース・パワーを限定することができます(詳しくは、前述「ランクによるフォース・パワー」をご覧ください)。

■Maximum Players

LANプレイでは最高8人まで、インターネット・プレイでは最高4人までとなります。

■Score Limit

最高999ポイントまでとなります。

■Time Limit

最高999分までとなります。

■Team Play

ホスト・コンピュータが自動的にプレイヤーを2チーム(赤チーム及び金チーム)に分けます。なお、勝者はスコア・リミットに一番早く到達したチームです。

■Single Level Only

このオプションをチェックすると、1レベルのみのプレイとなります。チェックしていない場合は、そのレベルが完了した時点で、次のレベルへと進むことになります。

■Password

ホストは、文字のみ、あるいは、文字、数字、スペースを組み合わせるパスワードを設定することができます。パスワードを設定すると、ゲームに参加できるのは正しいパスワードを入力したプレイヤーのみとなります。

■Advanced Options

インターネット・ゲームをセットアップした上級ユーザー用追加オプションで、ネットワークのTick Rateを変更することが可能です。詳しくは後述「インターネットでプレイする」をご覧ください。

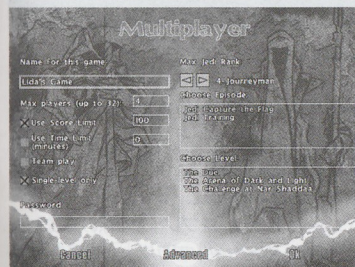
■Choose Episode

「Jedi Training」あるいは「Capture the Flag」のどちらかを選びます。

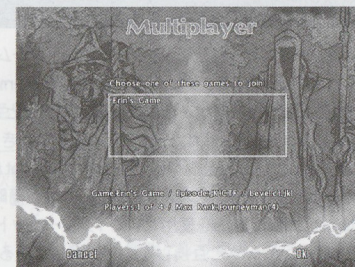
■Choose Level

選んだエピソードに応じて、プレイしたいレベルを選択します。

ゲームの設定が終了したなら「OK」をクリックし、「Load Character」画面へ進んでください。そこで、マルチプレイヤー・キャラクターを選択、あるいは、新しいキャラクターを作成し、「OK」をクリックすると、ゲーム開始となります。



< Game Configuration 画面 >



< Multiplayer Join Game画面 >

他のプレイヤーがホストしているゲームに参加（ジョイン）するには、「Join Game」をクリックし、サービス・プロバイダーを選択して、ホスト・ゲームを検索してください。

IPX

「IPX Connection for DirectPlay」をクリックし、「OK」をクリックしてください。すると、パソコンがLANゲームを検索します。

TCP/IP

TCP/IPプロトコルを使用してLAN上でプレイするには、「Internet TCP/IP Connection for DirectPlay」をクリックし、「OK」をクリックしてください。すると、ボックスが現れ、IPアドレスの入力を促されます。その時アドレスを入力しないで「OK」をクリックします。すると、プログラムがLAN上のTCP/IPゲームを検索していきます。なお、インターネット・プレイを行う場合は、後述「インターネットでプレイする」をご覧ください。MicrosoftのInternet Gaming Zoneでのプレイ方法及び、自分のインターネット・ゲームのセットアップ方法を紹介してあります。

モデム

モデム・ゲームに接続するには、「Modem Connection for DirectPlay」をクリックし、ホスト・コンピュータの電話番号を入力して「Connect」をクリックします。接続がうまくいったら、リストされているゲームを選び「OK」をクリックしてください。続いて表示される画面でマルチプレイヤー・キャラクターを選び、「OK」をクリックするとゲームに参加できます。

シリアル直接接続

2台のパソコンのシリアル・ポートをヌル・モデム・ケーブルで接続します。接続したなら、「Multiplayer」を選び、「Serial Connection for DirectPlay」をクリックし、「OK」をクリックしてください。すると、ボックスが現れますので、COMポートのセッティング用に接続を設定してください。なお、その際、Baud Rate/Stop Bits/Parity/Flowには初期設定を使用することをお勧めします。設定が完了したなら、「OK」をクリックしてください。すると、シリアル接続によるホスト・ゲームが「Games」リスト内に表示されます。適切なサービス・プロバイダーを指定したなら「OK」ボタンをクリックしてください。すると検索ウィンドウが開き、選択可能なゲームをリスト表示しますので、参加したいゲームをクリックします。なお、プレイヤー数、最高許容プレイヤー数、エピソード、レベル、チーム・プレイなどに関するデータは、ウィンドウの下に表示されています。また、ホストがパスワードを設定してある場合はパスワード・ボックスが現れますので、正しいパスワードを入力して「OK」をクリックしてください。すると、「Load Character」画面へと進みますので、マルチプレイヤー・キャラクターを選択、あるいは、新しいキャラクターを作成し、「OK」をクリックしてください。以上で、ゲームに参加することができます。

注意：最新のハードウェア及びテクニカル情報については、Readme、もしくは、Troubleshooting Guideをご覧ください。

Playing On The Internet -インターネットでプレイする-

「ジェダイ・ナイト」はDirectX5.0に含まれているマルチプレイヤー・コンポーネントであるDirectPlayを使用しています。DirectPlayは、インターネットで使用するネットワーク・プロトコルであるTCP/IPをサポートしています。従って、インターネット・サービス・プロバイダー(ISP)を介してインターネットにアクセスしていれば、いつでも友達やオンライン・ゲーマーと「ジェダイ・ナイト」をプレイすることが可能となります。

スタート方法

「ジェダイ・ナイト」及びその他のルーカスアーツ社マルチプレイヤー・ゲームに関する最新情報については、Rebel HQ Webページ(<http://www.rebelhq.com>)をチェックしてみてください。なお、そこからInternet Gaming Zoneにアクセスすることもできます。

Internet Gaming Zoneに参加すれば、他のプレイヤーを簡単に見つけることができます。つまり、Zoneソフトウェアをインストールし、メンバーシップをセットアップしておけば、いつでも好きなときにインターネット上で「ジェダイ・ナイト」をプレイできます。ただし、「ジェダイ・ナイト」をプレイするのに、Internet Gaming Zoneを使用する必要は必ずしもありません。Internet Gaming Zoneは、インターネット・ゲームをプレイする際の作業を簡略化するためのものなのです。

そこで当マニュアルには、Internet Gaming Zoneを使用せずにインターネット上で「ジェダイ・ナイト」をプレイする際の方法も記載しています。お使いのブラウザーがActiveXと互換していない場合、あるいは、自分でゲームをセットアップしたい場合に参考してください。また、インターネットに関連した用語集も最後に載せていますので、もし、本文内で不明の用語が出てきたら、そちらを参照するようにしてください。

Internet Gaming Zoneとは、「ジェダイ・ナイト」などのサポートしているゲームを世界中のオンライン・プレイヤー間で早く簡単にプレイすることができるようにする、無料のマッチメイキング・サービスのことです。

注意：Internet Gaming Zoneを使用するには、Internet Explorer 3.0（あるいはそれ以降）が必要です。当マニュアルの記載時には、Netscape navigatorはサポートされていません。Internet Gaming ZoneはNetscapeをサポートする方向で動いていますが、現時点では、Internet Explorer 3.0（あるいはそれ以降）が必要となります。

Internet Gaming Zoneへの参加方法

1. インターネット・サービス・プロバイダーに接続します。
2. ActiveXと互換の取れているウェブ・ブラウザーを起動します。
3. ウェブ・ブラウザーの「Address」ボックス内に、<http://www.zone.com>と入力し、ENTERキーを押します。すると、Internet Gaming Zoneへと移ります。
4. nternet Gaming Zoneの「Welcome」ページが現れたら、「New Player Sign-Up」をクリックします。続いて、必要なメンバー情報を入力したら、画面の指示に従ってZone SoftwareとAuthentication Upgradeをダウンロードしてください。
5. Zone SoftwareとAuthentication Upgradeをインストールします（ファイルをダブルクリックしてください）。インストールが終了したら、画面の指示に従ってパソコンを再起動してください。これで、Internet Gaming Zoneでのプレイが可能となります。

Internet Gaming Zoneでのプレイ方法

1. 「ジェダイ・ナイト」とInternet Gaming Zoneのソフトウェアがシステムに適切にインストールされていることを確認して下さい。
2. CD-ROMドライブに「ジェダイ・ナイト」のディスク1、またはディスク2を挿入します。ただし、ゲームは起動しないで下さい。ゲームのラウンチャーが現れてしまった場合は、無視するか、閉じてください。
3. インターネット・サービス・プロバイダーに接続し、ActiveXと互換の取れているウェブ・ブラウザーを起動します。
4. ウェブ・ブラウザーの「Address」ボックス内に、<http://www.zone.com>と入力し、ENTERキーを押します。
5. Internet Gaming Zoneの「Welcome」ページが現れたら、「Play Games Now!」をクリックし、登録の際に設定したニックネームとパスワードを入力してください。
6. これにより、Zone Homeページへと移ります。「Games List」を選び、ドロップダウン・メニューから「Jedi Knight」を指定します。すると、「Jedi Knight」ルームへと進みます。
7. 「Jedi Knight ZoneMatch」ルームから1つ選び、プレイヤーを探します。
8. その際、ゲームのスクウェアの1つにマウス・カーソルを移動してください。そこで、空いているスクウェアの「Host」ボタンをクリックすればゲームをホストすることができます。また、既に埋まっているスクウェアで「Join」ボタンをクリックすれば、そのゲームのプレイヤー・リストに自分の名前が追加されます。
9. 各プレイヤーの名前の横には丸い接続インディケーターが表示されています。このインディケーターは、それぞれの接続状態に応じて随時更新されます。

黒	不明（接続状態を更新していない状態）
赤	接続不調
黄	接続普通
緑	接続良好

各プレイヤーの接続インディケーターが黄色か緑色で表示されているゲームに参加することをお勧めします。

10. ホスト役を選んだプレイヤーは、他のプレイヤーがあと最低一人参加してくるまで、そのゲーム・スクウェアで待機しなくてはなりません。その後、ホスト役は準備が整い次第、「Play」をクリックしてゲームを始めることができます（すると、全参加プレイヤーのパソコンでも自動的に「ジェダイ・ナイト」が起動されます）。
11. 全参加プレイヤーがオプションを選択すると、いよいよゲーム開始となります。
12. プレイしているゲーム・セッションを辞めて、新しいインターネット・ゲームを始めたい場合は、ゲームから出てInternet Gaming Zoneに戻り、「Resume」をクリックして再参加してください。

自分でインターネット・ゲームをホストする

ここでは、Internet Gaming Zoneなどのマッチメイキング・サービスを利用せずに、インターネット・ゲームをホスト、あるいは参加する方法を紹介しています。

ただし、インターネットに詳しくないユーザーの方には難しいかもしれません。もし、不具合が発生したなら、Internet Gaming Zoneでプレイするようにしてください。Internet Gaming Zoneを利用すれば、接続も簡単で、多くの他プレイヤーと出会うことが可能となります。

上級ユーザーの方は、「IRC Chat」プログラムを使用して、「Jedi Knight」ルームでプレイヤーを見つけることができます。IRC Chat」ルームでは、ゲームのアレンジ、IPアドレスの交換を行うことが可能です（下記ステップ3参照）。なお、IRCについては、後で紹介している用語集を参照してください。

インターネット・ゲームのホスト方法

1. まず、インターネットに接続してください。
2. 次に、自分のIPアドレスを決定します。通常、あなたが接続することにアドレスは変わります。なお、自分のIPアドレスを決定するには、(Windows®95に含まれている) IP Configuration Viewerを使用しても良いでしょう。
詳しくは、後述「Windows®95に含まれている便利なユーティリティ」をご覧ください。
3. 自分のIPアドレスを参加希望プレイヤーに教えます。友達とプレイするなら、E-mailや電話で教えてあげれば良いでしょう。(ただし、電話の場合は、インターネットとの接続に使用していない別の電話が必要となります)
4. 「ジェダイ・ナイト」を起動し、「Multiplayer」→「Host Game」をクリックして、マルチプレイヤー・ゲームのホスト役を務めることを選択します。
5. 「Internet TCP/IP Connection for DirectPlay」をダブルクリックし、ネットワーク・プロバイダーとしてTCP/IPプロトコルを選択します。すると、「Game Configuration」画面へ進みますので、ゲームのオプションを設定してください。オプション設定については、前述「ホスト・ゲーム」を参照してください。
6. 次にゲームで使用するキャラクターを作成します。既に作成してあるなら、それを使っても良いでしょう。キャラクターを選択したなら「OK」をクリックしてください。ゲーム開始となります。なお、キャラクターの作成及び選択に関しては、前述「キャラクターの編集」を参照してください。
7. ゲームが起動した時点で、他のプレイヤーは入手したIPアドレスを使ってゲームに参加が可能となります。他のプレイヤーが現れるまで待機してください。



インターネット・ゲームへの参加方法

1. ゲームをホストしているプレイヤーからIPアドレスを入手してください。その際、「IRC Chat」プログラムを通じてオンラインでゲームをアレンジすることもできますし、E-mailなどによりアドレスを入手することも可能です。ただし、通常、IPアドレスは、ホストがインターネットに接続する度に変わりますので、ゲームに参加するには、ホストから有効なアドレスを毎回入手する必要があります。
2. 「ジェダイ・ナイト」を起動し、「Multiplayer」→「Join Game」をクリックして、マルチプレイヤー・ゲームへの参加を選択します。
3. 「Internet TCP/IP Connection for DirectPlay」をダブルクリックし、ネットワーク・プロバイダーとしてTCP/IPプロトコルを選択します。

4. 画面の指示に従ってIPアドレスを入力し、「OK」をクリックします。その際、正確にアドレスを入力してください（数字を区切るピリオドも正確に入力する必要があります）。有効なアドレス・ナンバーは、199.3.89.200といった具合になるはずですが。
5. 有効なIPアドレスを入力し、「OK」をクリックすると、「Multiplayer Game」リスト上に「Searching」というメッセージが表示されるはずですが。ホスト・プレイヤーがゲームを起動し、あなたのパソコンがそのゲームを認識すると「Searching」はそのゲーム名に変わります。なお、ゲームが見つからなかった場合は、「Cancel」をクリックし、IPアドレスを正確に入力したかどうか確かめた上で再度試してください。
6. ゲームが見つかったなら、その名前をクリックし、「OK」をクリックすると接続されます。
7. 最後に、ゲームで使用するキャラクターを作成します。既に作成してあるなら、それを使っても良いでしょう。キャラクターを選択したなら「OK」をクリックしてください。ゲーム開始となります。なお、キャラクターの作成及び選択に関しては、前述「キャラクターの編集」を参照してください。

Internet Utilities - Windows®95に含まれている便利なユーティリティ

IP CONFIGURATION VIEWER

このユーティリティを使用すると、IPアドレスなどのTCP/IPのセッティングを確認することが可能です。インターネット・ゲームに参加する際には、そのゲームをホストしているパソコンのIPアドレスを知っておく必要があります。ホストはIP Configuration Viewerを使って認識した自分のIPアドレスを参加プレイヤーに知らせ、自分がホストしているゲームを見つけてもらいます。

IPアドレスを確認するには：

1. インターネット・サービス・プロバイダーに接続します。
2. 「Start」ボタンをクリックします。
3. 「Run」をクリックします。
4. WINIPCFGと入力し、ENTERキーを押します。これにより、IP Configuration Viewerが表示されます。
5. ドロップダウン・ボックス右の矢印をクリックし、リストからPPP Adapterを選択します（必要な場合）。
6. IP Addressウィンドウに表示されているナンバーを控えます。これが、あなたが現在使用しているインターネットIPアドレスです。自分がホストしているゲームに他のプレイヤーを参加させるには、このナンバーを覚えてやらなければなりません。なお、このナンバーは、通常、インターネット・サービス・プロバイダーに接続する度に変わります。また、IP Configuration Viewerを最小化すると、IPアドレスはタスクバーに表示されます。

PING

DOSコマンドライン・プログラムであるPINGを使えば、あなたとホスト間のラテンシーを確認することができます。

PINGコマンドを使用するには：

1. 「スタート」メニューをクリックし、「プログラム」を選択します。
2. MS-DOSプロンプトをクリックして、DOSウィンドウを開きます。
3. MS-DOSプロンプトにて、PingとホストのIPアドレスをタイプし、ENTERキーを押します。例えば、

```
C:\Windows>ping 199.3.89.200 <Enter> (注：199.3.89.200はホストのIPアドレスです)
すると、次のような画面が現れます。
Pinging 199.3.89.200 with 32 bytes of data :
```

```
Reply from 199.3.89.200 : bytes=32 time=296ms TTL=128
Reply from 199.3.89.200 : bytes=32 time=302ms TTL=128
Reply from 199.3.89.200 : bytes=32 time=331ms TTL=128
Reply from 199.3.89.200 : bytes=32 time=290ms TTL=128
```

「PING」コマンドはホストを4回「ピング」し、上記のインフォメーションを表示してくれます。ここで、「time=」の後の数字がホストまでのラテンシーを表しています。一般的に、このラテンシーの平均値が500ms以下であれば「ジェダイ・ナイト」をプレイできる範囲内と言えますが、数値が低ければ低いほどゲームのパフォーマンスは向上します。ラテンシー（の平均）が300ms以下であれば、最適なプレイを楽しむことができます。

注意：「Request timed out」というメッセージが何回か表示された場合は、パフォーマンスを期待できない恐れがあります。

Performance Tips For Internet

インターネットで「ジェダイ・ナイト」をプレイする際のパフォーマンス・ヒント

■インターネットとの接続を良好に

インターネットは、その性質上100%安定した動作を期待できるものではありません。万一オンライン・プレイ中にパフォーマンスの不具合が生じた場合は、インターネット・サービス・プロバイダーとの接続を切ってから再度接続し直してみてください。また、時間帯を変えて、インターネットが混んでいない時に試してみるのも一考でしょう。さらにインターネット・アクセスを提供しているオンライン・メンバーシップ・サービスの中には適切に機能しないものも見受けられます。概して、独立した、あるいは、ローカルのインターネット・サービス・プロバイダーの方がパフォーマンスは良好のようです。

■モデムの最高速度を使ってインターネットに接続する

インターネット・サービス・プロバイダーに接続すると、「28800bpsで接続」といったメッセージが表示されると思います。これは、特にあなたがインターネット・ゲームをホストする際には重要な数値となります。

■ラテンシーの低い接続状態を

ラテンシーが500ms（ミリ秒）以下なら許容範囲ですが、推薦できる数値は平均ラテンシーが300ms以下となっています。詳しくは前述「Windows95に含まれている便利なユーティリティー」の「PING」の項をご覧ください。尚（それぞれの独占ダイヤルアップ・サービスを通じて）インターネット・アクセスを提供しているオンライン・メンバーシップ・サービスの中にはラテンシーが高く、「ジェダイ・ナイト」を適切にプレイできない恐れがあるものも見受けられます。

■ゲームの描き込みレベルを落とす、または、解像度を低くする

マルチプレイヤー・ゲームを行う際、特にインターネット・ゲームをプレイすると、パソコンのCPUハードウェアに大きな負担がかかります。従って、シングルプレイヤー・ゲーム時よりも解像度を低く設定することをお勧めします。マルチプレイヤー・ゲームでの勝負のカギを握るのは、敵の動作に対し如何に早く反応できるかという点なのですから、良好なフレーム・レートを確保していることが重要なのです。

■参加プレイヤー数を制限する

パフォーマンスに不具合が生じた場合は、少ないプレイヤー数で試してみてください。全参加プレイヤーの接続が良好であれば、より多くのプレイヤーが参加可能となります。つまり良好なISDN、ケーブル・モデム、T1接続によってホストされたゲームでは、LAN接続と殆ど変わらないほどの多数のプレイヤーが参加可能となるのです。標準モデムでホストされたゲームでは、通常4人から5人のプレイヤーが参加しても良好なパフォーマンスを保ちます。

■ホストは最高速マシンを使用する

一番速いマシンを持っているプレイヤーがホストを務めることをお勧めします。あなたが速いマシンを持っていない場合は、自分でホスト役を演じるのではなく、他のもっと速いマシンを持っているプレイヤーがホストしているゲームに参加して下さい。ホスト・コンピュータのフレーム・レートが速ければ速いほど、全プレイヤーのゲーム・パフォーマンスは向上します。しかし、速いマシンで解像度をあまりに高く設定してしまい、その結果、最適なフレーム・レートよりも下回ってしまうと、全体のパフォーマンスの低下につながる恐れがありますので注意してください。

■Network Tick Rateセッティングを使って、思わしくない接続をカバーする

Tick Rateのセッティングは、ホストの「Multiplayer Advanced Options」画面で変更ができます。これはマルチプレイヤー・ゲーム時にコンピュータ間をどれだけ頻繁にデータが行き交うか、調整するためのものです。このTick Rateはms（ミリ秒）で示されます。例えば、Tick Rateが200msの場合は、毎200msごとにパケットが送られるわけですが（すなわち、1秒間に5回）。またTick Rateが100msの場合は、1秒間に10回データが送られることになります。有効なTick Rateは100-250ですが初期設定では180となっています。但し、この初期設定値で通常問題なく動作することが確認されていますので、変更する場合は上級ユーザーのみに限った方が良いでしょう。しかし、インターネットとの接続が思わしくなく、パフォーマンスの最適化を図りたい場合は、Tick Rateを変更し、パケットが送られる頻度を増やしてみてください。また、接続が良好（速い）ゲームをホストしている、あるいはLANゲームをホストしている場合は、Tick Rateの設定を落としてください。それにより、アップデート情報がより頻繁に送られ、レスポンスが良くなります。

Glossary Internet-Related Terms - インターネット関連の用語集 -

■ActiveX™

Microsoftが開発したテクノロジーで、ウェブ・ページ内でアクティブ・アニメーションとその他のアクティブ・コンテンツを可能にするものです。ActiveXを使用しているウェブ・ページを見るには、お使いのウェブ・ブラウザがActiveXをサポートしている必要があります。なお、Internet Gaming ZoneではActiveX Lobbyを使用していますので、ActiveXと互換しているブラウザが必要となります。

■Bandwidth（バンド幅）

一定時間内に送信/受信可能なデータ量のことです。例えば28.8モデムでは28.8kbps（キロビット/秒）で送/受信可能です。また、ISDNカードは、56Kps（キロバイト/秒）から128Kpsの範囲で送信/受信可能となります。

■Client（クライアント）

マルチプレイヤー・ゲームで、別のプレイヤーが作成したゲームに参加しているプレイヤーのことを指す言葉です。なお、ゲームを作成したプレイヤーはホスト（あるいはサーバー）と呼ばれます。（ホストの項もご覧ください）

■DirectX

DirectXとはAPI(Applications Programming Interface)のことで、「ジェダイ・ナイト」がお使いのパソコンのハードウェアにアクセスする際に使用されます。Microsoftが開発したDirectXはWindows95に組み込まれており、お使いのパソコンの最新機能にゲームが直接アクセスできるようにします。従って、そのハードウェア用に特に開発する必要がありません。DirectXは5つのコンポーネントで構成されています。それらは；DirectDraw（2Dディスプレイ用）、Direct3D（3Dディスプレイ用）、DirectSound（サウンド用）、DirectPlay（マルチプレイヤー用）、DirectInput（マウス、ジョイスティック、キーボードなどの入力装置用）となっています。

■Host（ホスト）

マルチプレイヤー・ゲームで、他のプレイヤーが参加できるゲームを作成したプレイヤーを指す言葉です。ホストのコンピュータは他のプレイヤーとのコミュニケーションから派生する様々な作業を処理することになります。（クライアントの項もご覧ください）

■Internet（インターネット）

今日、世界中に張り巡らされているインターネットワーク、つまり、より小さなネットワークのネットワークのことです。1970年代以来、インターネットは驚異的に広がり、事実上、パブリック・ネットワークとなっています。



■IP Address(Internet Protocol Address : IPアドレス)

通常、IPアドレスと称されるナンバーを指し、TCP/IPネットワーク上の全パソコンに割り当てられます。あなたがインターネットに接続すると、プロバイダーがこのナンバーを割り当ててくれます。インターネット・ゲームをホストする際には、IP Configuration Viewerを使って、このナンバーを確認しておかなければなりません (IP Configuration Viewerについては、前述「Windows®95に含まれている便利なユーティリティー」の項をご覧ください)。

■IPX(Internet Packet Exchange)

Novell Netware互換のネットワークで使用されているネットワーク・プロトコルを指します。一般的にLANに使用されるプロトコルです。KaliやInternet Gaming ZoneのZoneLANといったコマーシャル・ゲーミング・サービスの中には、カスタム・ソフトウェアを使ってインターネット上でIPXゲームをプレイ可能にしているものがあります。このソフトウェアは、IPXパケットをTCPパケットにコンバートし、インターネット上でのトランスミッションを可能にしています。なお、Internet Gaming Zoneは「ジェダイ・ナイト」を直接サポートしていますので、ZoneLANを使ってプレイする必要はありません。

■IRC(Internet Relay Chat)

IRCプログラムを使用すると、世界中のチャット・ルームに接続することが可能となります (「ジェダイ・ナイト」にはIRCプログラムは付属していませんが、インターネットでシェアウェアを入手することが可能です)。従って、特に、Internet Gaming Zoneや「ジェダイ・ナイト」用のチャット・ルームを見つけることもできるはずですが、それらのチャット・ルームでは、IPアドレスの交換やインターネット・ゲームのアレンジが可能です。

■ISP(Internet Service Provider)

モデムを使用したインターネットへのローカル・ダイヤルアップ・サービスを提供している会社またはサービスのことです。オンライン・サービスの中には、そのサービスの一環としてインターネットへのアクセスを提供しているものがあります。ただし、これらのISPではラテンシーが思わしくないため、オンライン・ゲームには適していません。

■LAN(Local Area Network)

ネットワーク・アダプター・カードとネットワーク・ケーブルで接続された2台以上のパソコンを指します。

■Latency (ラテンシー)

ネットワーク、またはインターネット上で、パソコン同士がデータをやり取りする際にかかる時間 (ミリ秒) を表すものです。この時間は「PING」コマンドで確認できます。

(詳しくは前述「Windows®95に含まれている便利なユーティリティー」の項をご覧ください)。

一般的に、ラテンシーはLAN上では問題になりませんが、インターネットでは大きな要素を占めています。ラテンシーの数値が高いと、ゲームのパフォーマンスが著しく低下する恐れがあります。従って、インターネット上でゲームをプレイする際は、ラテンシーの低い接続が大事となります。

■Network Protocol (ネットワーク・プロトコル)

ネットワーク、あるいはインターネット上でパソコン同士がコミュニケーションするために使用するメソッドあるいは言語のことです。ネットワーク上でコミュニケーションするパソコン同士は、同じプロトコルを共有していなければなりません。

様々なネットワークと互換性を確保するために、通常、Windows®95コンピュータでは同時に複数のプロトコルを使用しています。共通したプロトコルは、IPX、NetBEUI、TCP/IPとなっています。

■Packet (パケット)

ネットワークまたはインターネット上で送られるデータの一部を指す言葉です。パソコン同士が通信を行った際、そのデータはパケットと呼ぶフォームに分類されます。その後、インフォメーションの各パケットはアドレスされ、決められた受信側へのパスを見つけることができますようになります。この、ゲームが送った各パケットが無傷のまま、しかも遅れることなく届いたなら、ゲームのパフォーマンスはベストとなります。

しかし混雑したネットワーク上では問題が生じる可能性があり、特に、インターネットではパケットが無くなったりするケースが発生します。そういった事態が起きると、パケットを再送することになり、その結果、モデムを通じて送る必要なデータをさらに作成しなくてはならないため、送信側コンピュータに余分な負担がかかることになります。さらに、無くなったパケットが多すぎると、ゲーム・プレイの際のパフォーマンスに問題が生じる原因となり、奇妙な現象が発生する恐れがあります。

「ジェダイ・ナイト」はある程度のパケット損失に耐えるようデザインされていますが、インターネットの過密による過度のパケット損失はゲームプレイにマイナスの影響を与える結果となります。従って、インターネットが混雑しない時間帯を見計らってプレイするようにすれば、パフォーマンスを損なうことなくプレイすることができるはずですが。

■PING

Windows®95に含まれているDOSコマンドライン・プログラムです。

これを使えばTCP/IPネットワーク、またはインターネット上で接続している自分のパソコンと他のパソコン間のラテンシーを計測することができます。PINGは、あなたが指定したIPアドレスに少量のデータを送り、そのレスポンスを待ちます。そして、他のパソコンからレスポンスが返ってくると、データ伝達に要した時間をミリ秒で表示するわけです。これは、「ホストをピングする」と呼ばれています。

■PPP(Point to Point Protocol)

インターネット上で「ジェダイ・ナイト」をプレイするには、インターネット・サービス・プロバイダーとのPPPアカウントを持っていないとプレイできません。もし、あなたがウェブ・サイトをブラウズできるのであれば、このタイプのアカウントは既に持っているかと判断しても良いでしょう。

■TCP/IP

LAN及びインターネット上で使用されているネットワーク・プロトコルのことです。インターネット上でTCP/IPゲームをプレイするには、このプロトコルを適切に読み込み、設定しておく必要があります。もしモデムで接続している場合は、ダイヤルアップ・アダプターと使用するために、このプロトコルを設定しておく必要があります。なお、Windows®95に付属しているMicrosoftのTCP/IPプロトコルを使用することをお勧めします。「ジェダイ・ナイト」ではサードパーティー製のTCP/IPソフトウェアを十分に検証していません。



ユーザーサポートについて

この商品に関する技術的サポートに関わる全てのお問い合わせは、下記ユーザーサポートセンターまでお願いします。なお、技術的サポートに関するお問い合わせの際は、お買い求めの販売店名、ご使用のシステム構成、トラブルの詳細などをあらかじめご用意の上、お電話頂きますようお願いいたします。

マイクロマウス株式会社 ユーザーサポートセンター
TEL : 03-3359-6219 / FAX : 03-3359-6227

サポート時間：月～金（祝祭日を除く）
10:00 ～ 16:00（12:00～13:00を除く）
FAXは24時間受け付けております。

FAXをお持ちの方は、なるべくFAXでのお問い合わせをお願いします

なお、商品内容に欠品、内容が異なっているなどの問題が生じている場合は、弊社品質管理センターまでご連絡下さい。

マイクロマウス株式会社 品質管理センター TEL : 03-3359-6238 / FAX : 03-3359-6227

受付時間：月～金（祝祭日を除く）10:00～16:00（12:00～13:00を除く）

保証サービスについて

●初期不良について

ご購入された製品が初期不良の場合は、お買上げから1週間以内であれば新品交換いたします。1週間を経過した商品につきましては修理扱とさせていただきます。

●ユーザー登録ハガキに必要事項をご記入の上ご返送ください。

製品のユーザーサポートを受けるには、製品に添付されているユーザーサポートハガキにてユーザー登録されている必要があります。ユーザー登録されていない場合はサポートをいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●CD-ROMが破損した場合について

お客さまの不注意や天災等による破損、長期使用による動作不良の場合は、¥4,000-（税込）にて全てのCD-ROMを有償交換いたします。

交換につきましては、ユーザーサポートセンターにご連絡の上、当社に直接お送りください。

（送料はお客様のご負担となります）

ご注意：郵送等の事故による紛失、破損などについては当社では保証いたしかねます。

Star Wars™ Darkforces™ II Jedi Knight™ ユーザーズ・マニュアル

マイクロマウス株式会社

東京都新宿区四谷4-28-4 YKBエンサインビル

- 本ソフトウェアは、1台のコンピュータ上でのみ使用することができます。
- 本ソフトウェアの権利のすべてはLucasArts Entertainment Companyに帰属します。
- 本ソフトウェアの複製は禁じられています。
- 本ソフトウェアをまたは複製を貸与、レンタル、配布、または譲渡することは禁じられています。
- 記載されている会社名及び商品名は、各社の商標または登録商標です。
- 本書の一部または全部を無断で盗用することを禁じます。



TM & ©1997 Lucasfilm Ltd. All rights reserved. Used under authorization.

This is a work of fiction. All of the characters and events portrayed in this game are fictional. Any resemblance to real persons, living or dead, or actual events, is purely coincidental.

LucasArts Entertainment Company Presents **Star Wars™ Dark Forces™ II Jedi Knight™**
User's Manual



MicroMouse